

平成12（2000）年度

福岡市埋蔵文化財センター一年報

第20号



2002

福岡市教育委員会

序

博多湾を前面に抱いてアジア大陸と向かい合う福岡市は、古来から対外交流の門戸として栄え、日本の歴史や文化形成に大きな役割を果たしてきました。市内にはこのことを示す各時代にわたる数多くの遺跡が残されております。

これらの遺跡の中で、板付遺跡や元寇防塁をはじめ一部の遺跡は国の史跡として指定し、保存・整備を行って広く市民に公開しております。また、都市基盤整備や宅地開発などでやむを得ず消滅する遺跡につきましては、事前に発掘調査を実施し、記録保存に努めているところです。

福岡市埋蔵文化財センターは、発掘調査で出土した考古資料や記録類を体系的に収蔵・管理し、多くの市民に活用していただくために、昭和57年2月に開館しました。開館以来2度にわたって増改築を行い、収蔵庫、展示室、講座室、保存処理室などの拡充に努めてまいりました。

今後とも、多くの市民が本センターを利用されるようお願いいたしますとともに、関係各位のなおいっそうのご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成14年3月10日

福岡市教育委員会 教育長 生 田 征 生

目 次

I 平成12(2000)年度の活動	1
1. 資料の収蔵・整理	1
2. 保存処理	6
3. 教育普及	17
4. 入館者数	23
5. 平成12年度当初予算	23
II 埋蔵文化財センターの概要	24
1. 構成と職員	24
2. 施設	24
付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等	26
付2 平成12年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧	裏表紙見返し

例 言

1. 本書は平成12年度（2000年4月1日～2001年3月31日）の福岡市埋蔵文化財センターの業務年報である。
2. 本書の作成は、所長塩屋勝利の統括のもと、濱石哲也、加藤良彦、比佐陽一郎が執筆した。

※ 表紙写真は博多遺跡群第111次調査出土メダイの表裏。左はキリスト像、右はマリア像。

I 平成12(2000)年度の活動

1. 資料の収蔵・整理

(1) 収蔵方針

昭和44(1969)年の文化課発足以来、市内における緊急調査や史跡整備に伴う確認調査などで得られた出土品および写真・図面等の記録類は膨大な数量に及んでいる。これら考古資料の保存と活用をはかり、以て市民文化の向上に資するために、昭和57(1982)年、福岡市埋蔵文化財センター(以下、センターと呼ぶ)が設立された。

現在、福岡市の文化財行政は教育委員会文化財部(組織はⅡ-1章参照)で行っている。このうち埋蔵文化財の発掘調査は埋蔵文化財課、大規模事業等担当課、鴻臚館跡担当課が常時実施している他、文化財整備課も史跡整備に伴う発掘調査を不定期に行っている。これらの発掘調査に伴う考古資料は、埋蔵文化財課では3ヶ所の整理事務所で、また大規模と鴻臚館ではそれぞれの調査事務所で整理作業を行い、報告書作成の運びとなっている。センターは報告書が刊行された考古資料を発掘事業担当課から受入れて収蔵し、管理することを事業の柱の一つとしている(発掘事業は行っていない)。

このように発掘調査で得られた考古資料は、速やかに一般公開され、広く市民や研究者に活用される事が望ましい。このため文化財部では発掘調査、整理、収蔵の一連の作業を統一性をもって円滑に行い、考古資料の多用で迅速な活用をはかるため、昭和60(1985)年に「埋蔵文化財資料の収蔵整理要項」(『福岡市埋蔵文化財センター年報』第5号1985所収)を策定した。この要項はその後実状にあわせ細部を改変したものの、策定後から要項に沿った発掘調査、整理作業が実施され、センターへの考古資料の収蔵も円滑なものとなっており、また収蔵された考古資料の活用も年々増加している(Ⅰ-3章参照)。

これらの考古資料の収蔵のため、センターは開館以来二度の増改築を行った(Ⅱ-2章参照)。平成9・10年度の増築・改造で一般収蔵庫は1,953㎡の増床となり(全体で5,061㎡)、今後の出土品の増加を見込んでも、平成11年度から約15年間の収蔵スペースが確保できた。また、現在3階の収蔵庫部分は、将来4・5階の再増築が可能な構造で建築している。

(2) 平成12年度の本収蔵

センターに本収蔵されている考古資料は、発掘事業担当課が報告書刊行後要項に沿った整理作業を行い搬入・収蔵したもの(表1・2の収蔵区分で埋文課と表記)と、要項策定以前に発掘調査が行われ仮収蔵されていた資料をセンターで要項に沿って整理したうえ収蔵したもの(センターと表記)とに区分される。

平成12年度の本収蔵は、埋文課から搬入・収蔵されたもの80遺跡(追加収蔵5遺跡を含む)、センターで収蔵したもの11遺跡のあわせて91遺跡(新規収蔵86遺跡、追加収蔵5遺跡)である。主な収蔵品は遺物がコンテナ6,333箱と甕棺71個(コンテナ換算する場合は甕棺1個を12箱とする)、写真類が58,170点、図面類が13,161点、写真カードが13,305枚である(表2)。

出土品のうち土器・石器は一般収蔵庫に、金属器・木製品・玉類は特別収蔵庫に収納する。またこれまで記録類は数ヶ所に分散して置かれていたが、今年度整理、移動を行い、写真類は第1記録類収蔵庫、図面類は第2記録類収蔵庫、写真カードは第1資料整理室へそれぞれ納めることとした。

平成12年度までにセンターに本収蔵されたのは881遺跡(追加収蔵まで含めた収蔵数は898件)で、その内訳は登録遺物516,390点、甕棺1,017

個、コンテナ55,696箱、ネガフィルム224,821点、ポジフィルム254,791点、図面類95,242枚、写真カード121,480枚となっている(表1)。平成12年度までの市内での発掘調査は1,604遺跡であり、そのうちの881遺跡、全体の約55%が本収蔵され、検索が可能となった。

なお、昨年度までの年報と表1の収蔵数が変わっているのは、1986年以来の本収蔵の過程で生じた追加や登録漏れ、あるいは二重登録などを整理し、正したためである。

(3) ポジカラーフィルムのCD化

収蔵されているポジカラーフィルムには年月の推移とともに、褪色・劣化が著しいものがあり、CD化を行い現状保存をはかることとした。初年度の今年は調査時期の古い75遺跡について、フォトCDで委託製作した(表3)。

CD化にあたっては35mmを主な対象とし、報告書に用いられたカットとその他の必要なカットを調査遺跡番号ごと選択した。その選択割合は収蔵数の4枚に1枚程度である。

表1 本収蔵数一覧(1986~2000年度)

年度	収蔵区分	新規遺跡数	追加遺跡数	登録遺物点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			図面		写真カード
					発箱数	コンテナ数	35mm(本)	6×7(コマ)	4×5(枚)	35mm(コマ)	6×7(コマ)	4×5(枚)	遺構	遺物	
1986 (S61)	埋文課	4	0	3,639	0	749	57	1,397	7	1,358	163	0	352	239	781
	センター	14	0	4,475	0	309	343	1,844	169	3,736	386	96	617	512	1,564
	年度合計	18	0	8,114	0	1,058	400	3,241	176	5,094	549	96	969	751	2,345
1987 (S62)	埋文課	12	0	8,860	3	779	284	4,051	8	2,931	373	0	994	1,223	2,744
	センター	9	0	2,631	1	217	229	2,327	80	3,121	254	2	427	290	1,630
	年度合計	21	0	11,491	4	996	513	6,378	88	6,052	627	2	1,421	1,513	4,374
1988 (S63)	埋文課	38	1	15,193	61	1,152	560	8,566	10	6,694	647	0	1,784	1,789	5,074
	センター	5	0	11,301	72	740	331	4,342	137	4,848	13	0	888	1,141	2,994
	年度合計	43	1	26,494	133	1,892	891	12,908	147	11,542	660	0	2,672	2,930	8,068
1989 (H1)	埋文課	11	0	16,380	6	1,121	231	7,507	99	4,634	966	63	1,612	1,619	2,343
	センター	3	0	6,701	0	868	155	3,559	92	2,906	0	0	105	418	2,090
	年度合計	14	0	23,081	6	1,989	386	11,066	191	7,540	966	63	1,717	2,037	4,433
1990 (H2)	埋文課	60	0	43,807	29	2,214	1,460	17,561	712	19,235	2,405	76	3,173	3,277	9,563
	センター	30	0	11,096	3	766	311	3,073	0	4,714	496	8	723	955	1,924
	年度合計	90	0	54,903	32	2,980	1,771	20,634	712	23,949	2,901	84	3,896	4,232	11,487
1991 (H3)	埋文課	57	0	32,480	32	3,028	599	10,974	45	9,051	1,095	67	2,435	2,552	6,075
	センター	6	0	4,586	65	724	395	3,303	86	3,541	811	45	666	865	1,856
	年度合計	63	0	37,066	97	3,752	994	14,277	131	12,592	1,906	112	3,101	3,417	7,931
1992 (H4)	埋文課	74	4	33,934	78	3,449	760	12,820	12	12,490	1,618	25	3,505	3,092	6,972
	センター	13	2	8,046	30	1,287	284	3,006	19	3,141	176	8	558	985	1,950
	年度合計	87	6	41,980	108	4,736	1,044	15,826	31	15,631	1,794	33	4,063	4,077	8,922
1993 (H5)	埋文課	52	0	28,850	26	4,355	711	21,093	38	12,410	2,949	17	2,858	2,811	11,587
	センター	6	0	6,034	7	1,118	237	22	463	2,123	0	26	308	156	654
	年度合計	58	0	34,884	33	5,473	948	21,115	501	14,533	2,949	43	3,166	2,967	12,241
1994 (H6)	埋文課	40	1	17,817	118	1,570	472	8,556	0	7,680	1,751	4	1,936	2,068	4,797
	センター	9	0	7,285	3	984	151	1,026	125	2,619	68	11	560	427	985
	年度合計	49	1	25,102	121	2,554	623	9,582	125	10,299	1,819	15	2,496	2,495	5,782
1995 (H7)	埋文課	57	1	40,565	37	4,229	675	12,851	257	10,564	3,035	238	2,519	3,354	7,581
	センター	13	0	5,854	9	1,128	182	2,973	6	3,099	270	0	448	450	1,526
	年度合計	70	1	46,419	46	5,357	857	15,824	263	13,663	3,305	238	2,967	3,804	9,107
1996 (H8)	埋文課	66	0	32,101	148	3,454	764	12,136	0	14,364	4,429	10	3,239	3,256	7,629
	センター	12	0	5,015	82	565	245	2,529	618	3,331	284	0	520	1,035	1,725
	年度合計	78	0	37,116	230	4,019	1,009	14,665	618	17,695	4,713	10	3,759	4,291	9,354
1997 (H9)	埋文課	84	1	58,346	56	7,942	1,063	18,594	23	17,119	7,240	44	4,424	3,848	10,889
	センター	8	0	5,088	0	740	134	2,293	355	2,217	391	0	291	616	1,112
	年度合計	92	1	63,434	56	8,682	1,197	20,887	378	19,336	7,631	44	4,715	4,464	12,001
1999 (H11)	埋文課	109	2	54,107	79	5,509	1,193	18,783	1,008	22,461	7,209	84	5,207	4,779	11,675
	センター	3	0	1,279	1	366	44	704	0	991	82	0	87	88	455
	年度合計	112	2	55,386	80	5,875	1,237	19,487	1,008	23,452	7,291	84	5,294	4,867	12,130
2000 (H12)	埋文課	75	5	47,069	71	5,798	1,361	20,717	75	26,016	8,431	84	6,069	5,896	12,968
	センター	11	0	3,851	0	535	51	419	69	790	157	0	897	299	337
	年度合計	86	5	50,920	71	6,333	1,412	21,136	144	26,806	8,588	84	6,966	6,195	13,305
計	埋文課	739	15	433,148	744	45,349	10,190	175,606	2,294	167,007	42,311	712	40,107	39,803	100,678
	センター	142	2	83,242	273	10,347	3,092	31,420	2,219	41,177	3,388	196	7,095	8,237	20,802
	総計	881	17	516,390	1,017	55,696	13,282	207,026	4,513	208,184	45,699	908	47,202	48,040	121,480

註) 年度のSは昭和、Hは平成を示す。1998年度はセンターの増築・改造のため本収蔵は行われなかった。
数の単位は遺物発箱(個)、コンテナ(箱)、ネガフィルム35mm(本)、その他の写真(コマ、4×5は枚)、図面・写真カード(枚)。

表2 平成12(2000)年度本収蔵一覧

収蔵番号	収蔵区分	調査番号	遺跡名	次数	報告書(集)	登録遺物点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			図面		写真カード	調査担当者
							甕棺数	コナナ数	35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺構	遺物		
200001	センター	8044	柏原F遺跡	5	90	879		19	19			44			469	57	20	山崎純男
200002	埋文課	9625	有田遺跡群	182	657	61		3	1	14		14	12		14	4	9	長家伸
200003	埋文課	9741	那珂遺跡群	64	638	1,896	1	173	43	596		568	577		181	354	368	長家伸
200004	埋文課	9857	部木古墳群	2	623	2		1	5	76		86	76		16	1	47	長家伸
200005	埋文課	9721	有田遺跡群	186	657	51		2	2	8		18			11	10	6	米倉秀紀
200006	埋文課	9727	有田遺跡群	187	657	358		13	7	44		117			35	16	31	米倉・星野
200007	埋文課	9832	有田遺跡群	190	657	46		4	1	14		22	10		2	5	8	米倉・本田
200008	埋文課	9914	有田遺跡群	192	657	28		1	2	20		24			5	2	12	蔵富士・米倉
200009	埋文課	9924	有田遺跡群	193	657	2		1	2	4		2			1		3	蔵富士・米倉
200010	埋文課	9165	東入部遺跡群*	2	652	946		48		118					43	94	59	濱石・長家
200011	埋文課	9723	吉塚祝町遺跡	1	624	1,934		111	26	779		643	493		99	105	428	大庭康時
200012	埋文課	9743	烏田遺跡	1	637	40		1	1	23		33	11		4	3	14	大庭康時
200013	埋文課	9820	東那珂遺跡	4	637	941		105	10	227		132	116		20	51	124	大庭康時
200014	埋文課	9859	博多遺跡群	113	631	568		143		357	16	290	18	3	38	79	65	力武卓治
200015	埋文課	9827	博多遺跡群	110	630	1,087		182	27	478		352	366		69	31	279	田上勇一郎
200016	埋文課	9845	博多遺跡群	112	632	163		25	5	124		90	89		13	11	72	田上勇一郎
200017	埋文課	9809	井尻B遺跡群	11	644	572		205	8	206		192	187		55	58	118	田上勇一郎
200018	埋文課	9865	井尻B遺跡群	12	645	123		11	2	46		30	36		13	15	31	田上勇一郎
200019	埋文課	9808	小田C遺跡	1	656	1,204	1	37	20	95		507	14		42	49	95	池田祐司
200020	埋文課	9825	飯氏遺跡群	9	654	533	3	73	10	203		182	47		25	118	106	荒牧・池田・久住
200021	埋文課	9840	飯倉C遺跡群	4	年報13	14		1	2			40			3	1	3	池田祐司
200022	埋文課	9866	蓮町遺跡群	2	654	27		1				12	2		4	1	1	池田祐司
200023	センター	8346	柏原M遺跡	11	190-191	1,744		484				99			170	115		山崎純男
200024	センター	7803	那珂深ヲサ遺跡群	1	72	217		9	32	419	69	480	157		129	34	294	横山・濱石
200025	センター	7950	柏原A1遺跡	2	158	77		1								23		山崎純男
200026	センター	7951	柏原A2遺跡	3	190	120		3							25	7		山崎純男
200027	埋文課	8538	有田遺跡群	106	651	1,322		53	39	289		649	53		82	78	450	山崎龍・米倉
200028	埋文課	9454	野芥遺跡群	5	609	884		29	56	636		959	291	2	413	60	450	山崎龍雄
200029	埋文課	9932	那珂遺跡群	71	659	120		7	4	64		78	26		11	16	40	上角智希
200030	埋文課	8854	有田遺跡群*	147	651	47		3		6						5	3	山崎龍・加藤良
200031	埋文課	8651	有田遺跡群*	114	308	1												山崎龍・米倉
200032	埋文課	9712	箱崎遺跡群	11	592	681		46	6	231		95	35		28	56	97	榎本義嗣
200033	埋文課	9724	那珂遺跡群	63	597	112		14	3	44		34	29		18	23	24	榎本義嗣
200034	埋文課	9749	松原遺跡群	4	年報12	5		1	4	34		34	18		4	1	22	榎本義嗣
200035	センター	8152	柏原C遺跡	7	190	14		1							1	1		山崎純男
200036	センター	8153	柏原E遺跡	8	158	446		8				88			85	57	8	山崎純男
200037	センター	8154	柏原H・J遺跡	9	190	3		1										山崎純男
200038	埋文課	8535	吉武遺跡群	9	143他	493	21	580	76	1,284	58	3,418	982	61	648	140	647	力武・下村・常松・加藤良
200039	埋文課	9726	東比恵三丁目遺跡	1	636	416		21	19	306	1	393	308		70	83	205	本田浩二郎
200040	埋文課	9821	香椎A遺跡群	3	622	112		3	3	40		70	40		30	6	26	本田浩二郎
200041	埋文課	9841	笹原遺跡群	2	642	26		3	4	74		97	76		34	7	46	本田浩二郎
200042	埋文課	9856	麦野C遺跡群	5	643	424		38	17	252		400	250		101	45	160	本田浩二郎
200043	埋文課	9608	和田B遺跡群	2	572	31		4	3	91		50	16	4	25	6	54	瀧本正志
200044	埋文課	9619	那珂遺跡群	58	563	190		33	4	80		41			15	28	40	瀧本正志
200045	埋文課	9640	吉塚遺跡群	5	554	110		20	3	101		32	4		18	16	58	瀧本正志
200046	埋文課	9503	香椎B遺跡群	1	621	5,260		757	59	3,433		992	560		470	1,763	2,212	下村・田上
200047	埋文課	9623	香椎B遺跡群	2	621	174		22	12	335		186	105		101	50	179	下村・瀧本・本田
200048	埋文課	9677	香椎B遺跡群	3	621	445	1	58	47	1,060		772	624		166	171	610	下村・瀧本・本田

収蔵番号	収蔵区分	調査番号	遺跡名	次数	報告書(集)	登録遺物点数	遺物			ネガフィルム			ポジフィルム			図面		写真カード	調査担当者
							甕棺数	コンテナ数		35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺構	遺物		
200049	埋文課	9740	香椎B遺跡群	4	621	54		9	13	313		242	196		61	7	177	瀧本・田上	
200050	埋文課	9779	香椎B遺跡群	5	621	8		3	3	13		16	14		11		10	瀧本・田上	
200051	埋文課	9806	香椎B遺跡群	6	621	72		6		57		17				35	26	瀧本・田上	
200052	埋文課	9403	重留村下遺跡	1	510	620		67	15	190		288	112		81	34	129	屋山洋	
200053	埋文課	9456	四箇遺跡群	26	510	26		1	2	16		37	20		4	1	12	屋山洋	
200054	埋文課	9459	清木遺跡群	4	508	634		49	9	135		152	113		53	27	87	屋山洋	
200055	埋文課	9734	生の松原遺跡	1	654	836		35	52	261		980	182		106	94	235	久住猛雄	
200056	埋文課	9765	周船寺遺跡群	10	654	331		12	27	14		432			44	30	59	久住猛雄	
200057	埋文課	9861	那珂遺跡群	68	639	1,089		35	21	64		330	42		76	65	74	久住猛雄	
200058	埋文課	9805	上月隈遺跡群	2	633	484		13	5	68		58	42		40	23	31	榎本義嗣	
200059	埋文課	9822	博多遺跡群	109	629	1,697		151	14	206		142	64		56	171	102	榎本義嗣	
200060	埋文課	9863	上月隈遺跡群	3	634	89	7	23	12	214		151	121		26	21	93	榎本義嗣	
200061	センター	8345	柏原L遺跡	10	157・190	105		4				54			8	1		山崎純男	
200062	センター	8347	柏原N遺跡	12	190	206		3				5			3	1		山崎純男	
200063	埋文課	9708	今宿遺跡群	5	654	592	13	39	27	245		531	27		40	142	180	池田・久住	
200064	埋文課	8410	青木遺跡群	1	169	564		17	3	121		94	12		67	17	73	二宮・佐藤	
200065	埋文課	9436	博多遺跡群	86	526	232		70	19	100		100	100		13	16	84	佐藤一郎	
200066	埋文課	9754	博多遺跡群	103	627	291		113	17	28		28	28		13	26	45	佐藤一郎	
200067	埋文課	8926	井相田C遺跡群	3	658	477		27	9	89		94		1	47	70	58	吉留秀敏	
200068	埋文課	9234	松原遺跡群	3	540	503		18	38	294		612	114		77	81	223	吉留秀敏	
200069	埋文課	9362	永浦遺跡群	1	476	3,282		235	106	662		2,084	560	7	296	341	531	吉留・加藤隆	
200070	センター	8043	柏原D遺跡	4	125	40		2				20			7	3	15	山崎純男	
200071	埋文課	9761	藤崎遺跡群	30	606	72	1	11	5	64		100			6	8	42	大塚紀宜	
200072	埋文課	9768	周船寺遺跡群	11	655	2,154	1	67	9	126		160			44	62	79	大塚紀宜	
200073	埋文課	7714	板付遺跡	21	49	42		6	2	51		36			2	5	21	山崎純・沢・山口・横山	
200074	埋文課	7837	板付遺跡	25	49・567	152	7	16	9	32		82			10	31	21	山崎純・沢・山口	
200075	埋文課	7838	板付遺跡	26	49・539	39	3	11	5	42		57			12	10	22	山崎純・沢・山口	
200076	埋文課	7844	板付遺跡	32	49・567	51		9	4	55		66			16	8	9	山崎純・沢・山口	
200077	埋文課	9230	雀居遺跡群	3	565	370		19	13	206		310	57		45	28	129	松村道博	
200078	埋文課	9319	雀居遺跡群	6	565	9		1	4	58		104	10	6	19	1	42	松村・宮井	
200079	埋文課	9435	雀居遺跡群	7	635	1,401	5	457	12	467		272	101		86	160	233	松村・白井	
200080	埋文課	9453	雀居遺跡群	8	565	157		9	7	132		211	35		73	11	80	松村・白井	
200081	埋文課	9506	雀居遺跡群	9	635	3,202		557	24	820		479	101		173	336	455	松村道博	
200082	埋文課	9450	野芥遺跡群	4	575	792		224	23	187		254	170		396	67	147	常松・中村・屋山	
200083	埋文課	9540	松木田遺跡群	2	578	139		19	5	132		95	38		15	23	75	中村・白井	
200084	埋文課	9767	博多遺跡群	105	628	1,209		223	5	110			113		24	33	65	宮井善明	
200085	埋文課	9775	堅粕遺跡群	9	626	101		33	12	80		79	57		45	22	66	井上萌子	
200086	埋文課	9742	梅林遺跡	1	548・648	480		31	53	859		1,760	284		194	78	405	井澤洋一	
200087	埋文課	9842	梅林遺跡	2	660	502		11	51	354		1,507	225		175	20	223	井澤洋一	
200088	埋文課	9803	有田遺跡群	189	649	1,244	3	43	14	179		269	22		67	35	107	荒牧宏行	
200089	埋文課	8102	吉武遺跡群*	1	437他	125		55	102	660		1,191			361	2	553	二宮・小林	
200090	埋文課	8234	吉武遺跡群*	2	437他	1,068	4	174	71	625		939			229	107	457	二宮忠司	
200091	埋文課	8612	片江B遺跡	2	681	430		66	6	596		3			39	86	306	山口謙治	
合計	収蔵91遺跡(新規86遺跡、追加5遺跡)					50,920	71	6,333	1,412	21,136	144	26,806	8,588	84	6,966	6,195	13,305		

註) 数の単位は遺物甕棺(個)、コンテナ(箱)、ネガフィルム35mm(本)、その他の写真(コマ、4×5は枚)、図面・写真カード(枚)。
遺跡名の後に*がついたものは追加収蔵。当初の収蔵番号は東入部2次が99017、有田147次が95006、有田114次が92012、吉武1次が99015、吉武2次が99016である。
収蔵番号200038の吉武9次の報告書は143・437・461・600・650集、収蔵番号20089・20090の吉武1・2次の報告書はともに437・514・600・675集である。

表3 フォトCD製作遺跡一覧

調査番号	遺跡名	CD数	カット数	C D 番号	調査番号	遺跡名	CD数	カット数	C D 番号
6903・7001	金隈1・2次	2	170	0071-3302-1429~1430	7608	板付17次	1	59	0071-3302-1483
6904	宝台	1	67	0071-3302-1431	7609	板付18次	1	82	0071-3302-1488
6908	宮の前2次	1	92	0071-3302-1432	7614	四箇5次	2	117	0071-3302-2325~2326
7102	板付6次	3	280	0071-3302-1433~1435	7616	大原B1次	1	79	0071-3302-2328
7104	大谷古墳群2次	1	88	0071-3302-1436	7619	板付19次	1	6	0071-3302-2327
7201	早苗田古墳群	1	33	0071-3302-1438	7701	久保園1次	1	12	0777-3301-4204
7202	鳥越古墳群	1	66	0071-3302-1441	7702	藤崎1次	4	356	0071-3302-1458~1461
7203	小笹1次	1	45	0071-3302-1439	7703	三宅廃寺1次	1	82	0071-3302-2329
7204	浄泉寺1次	1	17	0071-3302-1440	7721	藤崎2次	3	244	0071-3302-2330-2332-2333
7213	かけ塚1次	2	171	0071-3302-1443~1444	7725	博多遺跡群1a次	6	582	0071-3302-2364~2369
7214	かけ塚古墳群1次	1	32	0071-3302-1445	7808	干隈古墳群2次	1	100	0071-3302-2335
7215	蒲田部木原1次	1	22	0071-3302-1446	7809	五十川1次	1	55	0071-3302-2334
7302	相原古墳群1次	1	82	0071-3302-1474	7810	博多1次	1	94	0071-3302-2337
7303	牟多田1次	1	34	0071-3302-1447	7813	四箇12次	1	24	0071-3302-2336
7304	野方中原1次	2	161	0071-3302-1449~1450	7815	四箇14次	1	44	0071-3302-2341
7308	小笹2次	1	45	0071-3302-1448	7816	四箇15次	1	30	0071-3302-2338
7314	諸岡B2次	1	92	0071-3302-1442	7817	四箇16次	1	6	0071-3302-2342
7401	野方塚原1次	1	67	0071-3302-1472	7818	金武古墳群3次	1	73	0071-3302-2345
7408	板付10次	1	20	0071-3302-1466	7820	干隈古墳群1次	1	71	0071-3302-2344
7409	板付11次	1	16	0071-3302-1467	7821	有田7次	2	138	0071-3302-2347~2348
7410	諸岡B3~5次	2	136	0071-3302-1469~1470	7822	有田8次	1	94	0071-3302-2346
7411	四箇1次	1	37	0071-3302-1473	7832	原2次	1	69	0071-3302-2349
7502	広石古墳群1次	2	166	0071-3302-1451~1452	7849	四箇17次	1	27	0071-3302-2350
7505	原1次	1	97	0071-3302-1453	7903	周船寺1次	1	50	0071-3302-2351
7506	片江B1次	1	41	0071-3302-1454	7905	徳永古墳2次	1	100	0071-3302-2352
7508	板付14次	1	88	0071-3302-1478	7906	金武古墳4次	1	58	0071-3302-2353
7509	高畑3次	1	17	0071-3302-1475	7908	比恵4次	2	159	0071-3302-2354~2355
7510・7511	諸岡B6・7次	1	32	0071-3302-1489	7911	四箇18次	1	59	0071-3302-2343
7514	蒲田水ヶ元1次	2	200	0071-3302-1476~1477	7929	博多3次	1	41	0071-3302-2356
7516	四箇2次	2	144	0071-3302-1481~1482	7932	博多6次	1	36	0071-3302-2357
7517	四箇3次	1	73	0071-3302-1479	7933	高畑4次	1	55	0071-3302-2360
7518	四箇4次	1	100	0071-3302-1487	7934	板付34次	1	32	0071-3302-2358
7601	今宿2次	1	32	0071-3302-1484	7937	南八幡1次	1	27	0071-3302-2361
7602	今山3次	1	78	0071-3302-1485	7940	海の中道1~3次	1	75	0071-3302-2362
7604	西新町2次	3	281	0071-3302-1455~1457	7946	早苗田古墳2次	1	77	0071-3302-2363
7606・7607	板付15・16次	1	56	0071-3302-1480	8024	博多8次	1	82	0071-3302-2340



写真1 第2記録類収蔵庫(図面類を収蔵する)

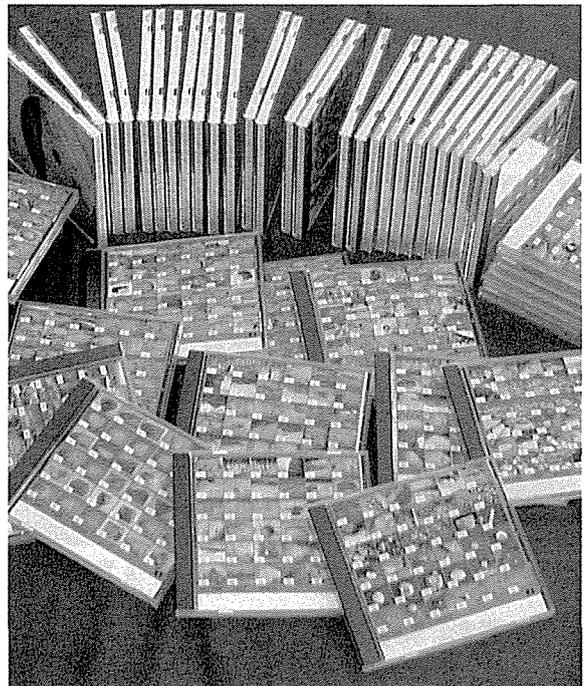


写真2 製作したフォトCD

2. 保存処理

(1) はじめに

当センターでは昭和57年の開館以来、木製品の樹脂置換装置や金属製品のクリーニング、樹脂強化用装置などの保存処理機器を備え、保存のための処置が必要な資料について作業を行ってきた。その後、平成9・10年度に行われた施設の増築・改造工事に伴い、それまで皆無であった事前調査のための分析装置や大型の処理装置を導入するなど、保存処理施設を一新し、現在に至っている。

旧保存処理施設の内容については年報の第17号を、新施設については、第19号をそれぞれ参照されたい。

(2) 有機物（出土木製品）

1) 処理の概要

今年度の出土木製品保存処理は、主に次の三つの方法で行った。

一つは、開館以来中心的に用いている、PEG-4000を用いた「PEG含浸置換法」、もう一つは平成11年度より行っている、人工合成糖類ラクチトールを用いた「糖アルコール含浸置換法」、三つ目は、今年度新たに本格始動した大型の凍結乾燥機を用いた「真空凍結乾燥法（Freeze Dry）」である。これらの方法にはそれぞれ一長一短あり、PEG法は一般的な小型、中型の木製品、糖アルコール法はPEG法では処理が困難な漆器や木簡類、或いは展示等活用のスケジュールに合わせ短期間で処理が必要な資料、真空凍結乾燥法はPEG100%含浸では重くて取り扱いが困難な大型材や、変形を来す恐れのある広葉樹心持ち材というように資料の種類に応じて使い分けをしている。

それぞれの処理法では、資料の洗浄、処理前写真の撮影、処理カードの作成といった共通作業の後、次のような工程で作業を行っている。

(i) PEG法

- ①資料の梱包……不織布で梱包し、メッシュのコンテナ等に納める。
- ②PEG含浸……専用の含浸装置に資料を入れ、注水、加熱（60℃）。温度が安定したら初期濃度20%より置換開始。濃度は1週間に一度溶液を採取して、溶液の重量と水分蒸発後の重量比較により算出。約9ヶ月で100%まで濃度を上げる。
- ③遺物の取り上げ～洗浄、乾燥（PEGの固化）……溶液から取り出し後、温水で表面を洗浄し、自然乾燥。
- ④処理後の点検作業……変形、破損の有無を点検し、処理カードに記入。
- ⑤脱色及び表面処理……湯煎したメチルアルコールによる表面洗浄。
- ⑥修復……エポキシ系接着剤による折損部の接合、エポキシ樹脂にマイクロバルーンを混入した材料による欠損の復元

(ii) 糖アルコール法

- ①溶液の準備……ステンレス製の深型バットにラクチトールを水で溶解。初期濃度は30%程度。恒温乾燥機を80℃に設定し、加熱。
- ②ラクチトールの含浸置換……資料を溶液に入れ、容器の蓋をずらして水分蒸発により溶液濃度の上昇を図る。80℃で限界濃度（80%程度）まで含浸させる。期間は小型資料で10日～2週間程度。
- ③結晶化……資料を溶液から取り出し、表面を温水で軽く洗浄後、ラクチトールの粉末をまぶし、表面のラクチトール結晶を核として結晶化を資料内部まで進め固化させる。資料は50℃に設定した恒温乾燥機に入れるが、この際、温風が資料に直接当たらないように注意する（過乾燥の防止）。結晶化の時間は他施設での実績や経験的なもので判断している（小型資料で1週間～10日程度）。
- ④洗浄……表面に固着しているラクチトール

の結晶を水で洗浄。

⑤乾燥……再び50℃の乾燥機で乾燥させる。

(iii) 真空凍結乾燥法

①資料の梱包……含浸槽に付属のカゴに不織布を敷き、資料を並べる。

②PEGの含浸置換……装置を60℃に加熱し、約6ヶ月で50%まで濃度を上げる。

③遺物の取り上げ～洗浄……溶液から取り出し後、温水で表面を洗浄。

④凍結乾燥処理……資料を大型真空凍結乾燥機に入れ、装置を作動。まず-40℃で1ヶ月程予備凍結させ、その後チャンバーを真空にして、水分の昇華を図る。

⑤脱色及び表面処理……本来であればこの方法では資料が黒ずむことは殆ど無いが、今回は資料の内部に汚れが残留した上、中古のPEGを用いたために黒ずんだことから、湯煎したメチルアルコールによる表面処理を実施した。

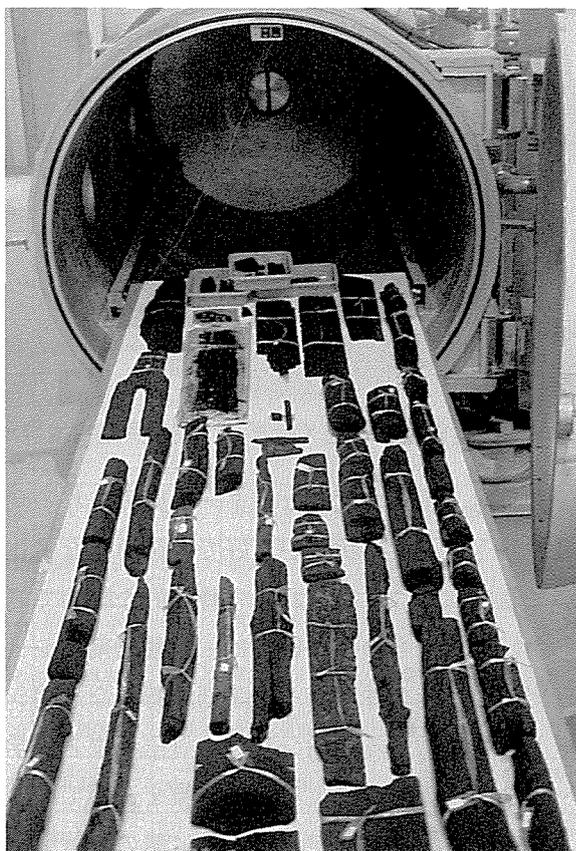


写真3 大型真空凍結乾燥機による処理風景

2) 処理資料の内容と処理結果

今年度処理を行ったのは17遺跡285点で、詳細は一覧表の通りである(表5)。この内、雀

居遺跡10・12・13次出土資料の134点は国庫補助事業によるものである。PEG法及び糖アルコール法ではいずれも大きなトラブルはなく、良好な仕上がりとなった。特に元岡遺跡15次調査出土の古代の祭祀に用いた品々が記された木簡は、糖アルコール処理によって文字が明瞭に浮かび上がり、尚かつこれまで木簡の処理法に多用されていた凍結乾燥法に比べ十分な強度を有しており、今後の活用が期待される。凍結乾燥法は資料の点数が多く、PEG含浸は一度に行ったものの凍結乾燥工程は複数サイクルに分けざるを得ず、一部が次年度にまたがっている。1回目の凍結乾燥ではPEGの含浸を40%に止めたところ強度が十分に得られなかったため、2回目以降は50%強まで含浸し処理を進めている。

なお処理の完了した資料は全て埋蔵文化財センターの特別収蔵庫に保管している。

3) その他

これまで中・小型資料の処理前保管は、その手軽さからビニールチューブを用いたパックを多用してきたが(写真4)、最近、このパックを施された資料を処理や観察のため開封したところ、ビニールの艶や皺が表面に転写され、資料表面の情報が失われるトラブルが多発している(写真5)。



写真4 ビニールチューブによるパック

本来この保管方法は短期間の保管を想定して開発されたものであるが、実際には長期間に及ぶものも少なくなく、含水率が高い劣化の進ん



写真5 ビニールの艶や皺が転写された資料

だ資料では特に顕著に表れるようである。今後注意をする。なおこの問題は、奈良国立文化財研究所で「出土木製品の保存処理における問題点について」とのテーマで保存科学研究集会が開催された際にポスター発表で報告し、周知化と注意の喚起を図っている⁴¹⁾。

また作業一覧の表には含めていないが、木製品の事前調査として、赤外線カメラによる木簡の文字調査を随時実施した。対象となった資料は元岡遺跡群20次調査出土の木簡類で、紀年銘や地名、人名など多くの重要な情報が得られ、その一部は新聞等で報道されている。

(3) 金属器及びその他の資料（無機質遺物）

今年度、事前調査を含む何らかの作業を行った金属器等無機質遺物は43遺跡299点である。詳細は別表（表6）の通りである。

特に羽根戸南古墳群3次調査では、平成9年度に19基の古墳が発掘調査され、様々な金属製品やガラス製品が出土。これら資料の保存処理では、クリーニングに先立つ事前調査において青銅鏡の文様確認や、短甲部材、馬具など鉄器類の構造調査の際、透過X線撮影装置が有効に活用されたほか、耳環やガラス製品の材質分析調査によって、資料の歴史の変遷や流通経路を解明するための基礎資料を蓄積することができた。この他、那珂遺跡67次調査ではガラス玉と耳環の材質分析、比恵遺跡69次調査では蛍光X線による赤色顔料の材質調査報告を行い、結果

はそれぞれの発掘調査報告書に掲載されている。

金属器の処理は、最初に恒温乾燥機にて錆の一要因である水分除去を行い、処理前の確認作業（処理カードの作成、記録写真の撮影や資料の観察）及び事前調査を経て、刃物、回転研磨機、精密噴射加工機等を用いて物理的に錆、土を除去。青銅器など表面情報が残っている資料では顕微鏡下で細部の確認をしながら、メスなどを用いて作業を進めた。更に強化と防錆の必要な資料は、鉄器はアクリル樹脂（パラロイドNAD-10）、青銅器にはアクリル樹脂（パラロイドB-72）と防錆剤（ベンゾトリアゾール）を含浸。また必要に応じてセルロース系あるいはエポキシ系接着剤による接合、復元を行った。



写真6 青銅鏡の透過X線写真（羽根戸南古墳群）

この他、埋蔵文化財センターに搬入される金属器のうち、遺存状況が良好で今後急激な劣化が予測されるにもかかわらず時間的な制約で処理が行えないものについては、脱酸素剤とシリカゲルの機能を併せ持った薬剤を特殊な透明シートでバックする収納システム（三菱ガス化学・RPシステム）による収納作業を進めている。これにより、とりあえず一時的に錆の進行を抑制した状態で保管することができる。なお金属器は処理前・後の区別無く、全て特別収蔵庫で保管している。

(4) その他の作業

前記室内作業の他、今年度は14件、埋蔵文化財課等発掘調査現場からの依頼を受けて、現地へ出向いて対応を行った。内容は別表の通りである(表4)。作業は残存状況が悪く脆弱な遺物の取り上げや、土層の剥ぎ取り、その他に遺構の強化や、やや特殊な事例として遺構の複製のための型取りなどがある。発掘調査は時間的な制約があり、また遺物も出土直後から環境変化の影響を受け、腐食の進行が活発化するため、迅速な対応が求められる場合が多く、今後もより積極的な現場対応を行う必要があるものと考ええる。

また教育普及業務と内容が重複するが、昨年度保存処理を行った資料のうち、特に成果のあったものを平成11年度の保存処理成果展として開催し、これに関連した展示資料の解説講座も保存処理担当者が行った(『甦る出土遺物』展：平成12年7月28日～9月3日、講座：8月5日)。この企画展は、埋蔵文化財センター保存

処理業務の一般への良い周知化の機会と考え、来年度も引き続き行う予定である。

(5) 外部からの施設利用について

平成11年度に導入された機器類には、九州地域の埋蔵文化財関連施設では初めて導入されるものもあり、リニューアルオープン前後から周辺地域自治体等を中心に、利用の問い合わせが多く寄せられてきたため、昨年度、利用基準を定め、この範囲内で施設使用を許可する事となった(許可基準は27頁参照)。今年度は山口県埋蔵文化財センターからの砲弾の透過X線調査、九州歴史資料館からの県内市町村出土金属器の構造及び材質調査等々について対応した。

註) 比佐陽一郎2000「福岡市における木製品保存処理の現状と課題」『保存科学研究集会2000-12-出土木製品保存処理における諸問題-』奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター

表4 2000年度現場作業記録一覧

調査名	調査No	所在地	調査担当	時代	遺物内容	作業内容	作業範囲	作業開始	作業終了	備考
1 元岡18次	9946	西区元岡・桑原	大規模事業等担当課	古墳終末～古代	木製品	保存処理打ち合わせ		20000512	20000512	
2 箱崎21次	9978	東区箱崎	埋蔵文化財課	中世	金属器	保存処理打ち合わせ		20000517	20000517	
3 (地下鉄工事)		中央区薬院	福岡市断層調査研究会			土層剥ぎ取り		20000525	20000526	
4 元岡20次	0001	西区元岡・桑原	大規模事業等担当課	古代	金属製品	事前調査打ち合わせ		20000526	20000526	
5 元岡15次	9923	西区元岡・桑原	大規模事業等担当課	古代	鉄滓堆積層	土層剥ぎ取り	500×150 cm	20000629	20000630	
6 下月隈C6次	0018	博多区月隈4丁目	埋蔵文化財課	古代	井戸材	取り上げ打ち合わせ			20000704	作業に至らず
7 博多124次	0006	博多区	埋蔵文化財課	中世末	笊	取り上げ	60×60 cm	20000907	20000907	
8 元岡18・20次	9946	西区元岡・桑原	大規模事業等担当課	古墳～古代	木器	保存処理打ち合わせ		20000922	20000922	
9 博多124次	0006	博多区	埋蔵文化財課	中世末	什器埋納遺構	取り上げ・複製	120×120 cm	20001031	20001115	金属器の出土状況と遺構の複製は外部委託
10 下月隈C6次	0018	博多区月隈4丁目	埋蔵文化財課	古代	木器	保存処理打ち合わせ		20001006	20001006	
11 下月隈C6次	0018	博多区月隈4丁目	埋蔵文化財課	弥生後期中頃	鑄造鉄斧	保存処理打ち合わせ		20010120	20010120	
12 鴻臚館18次	0008	中央区城内	鴻臚館跡調査担当課	古代	瓦敷き遺構	遺構複製	250×80 cm	20010220	20010222	
13 元岡18次	9946	西区元岡	大規模事業等担当課	古墳後期	須恵器・笊	取り上げ	50×50 cm	20010302	20010302	
14 博多129次	0062	博多区古門戸町	埋蔵文化財課	中世	獣骨	取り上げ	70×70 cm	20010322	20010322	

表5 2000年度保存処理木器一覧

処理No	区分	遺物No	資料名	材質	時代	報告書Fig	処理方法
博多26次(調査番号: 8506 市報144集)							
14841	C	180	枕	木	中世(12C後半)	37-75	糖アルコール
14842	C	739	曲物	木	中世?	未図化	糖アルコール
福岡城址13次(調査番号: 8910 市報270集)							
14547	C	23134	漆椀(高台)	木・漆	近世?	未図化	糖アルコール
博多61次(調査番号: 8962 市報252集)							
14550	C	6032	削り屑	木	不明	未図化	糖アルコール
14548・14549	C	60003・60004	木札2点	木・墨書	中世(13C後半)	22-3・4	糖アルコール
福岡城址15次(調査番号: 9005 市報270集)							
14551	C	23007	すずり	木	近世?	未図化	糖アルコール
比恵33次(調査番号: 9039 未報告)							
14552	C		柄?	木・漆	整理中のため詳細不明		糖アルコール
福岡城址17次(調査番号: 9130 市報355集)							
14553・14554	C	23007・23011	漆器2点	木・漆	近世?	未図化	糖アルコール
福岡城址28次(調査番号: 9432 市報486集)							
14555	C	23004	漆皿	木・漆	近世	28-61	糖アルコール
14556	C	23005	木簡など	木	近世	未図化	糖アルコール
14557~14560	C	23007~23010	木簡4点	木・墨書	近世	28-57~60	糖アルコール
博多89次(調査番号: 9505 市報556集)							
14829~14833	C	30001~30006	漆器5点	木	近世(17C中頃~18C前半)	87-111~115	糖アルコール
博多96次(調査番号: 9559 市報605集)							
14834	C	30009	漆器杯	木	中世(15~16C)	72-136	糖アルコール
14835	C	30010	漆器椀	木	中世(15~16C)	72-134	糖アルコール
14836	C	30011	漆器椀	木	中世(15~16C)	72-138	糖アルコール
14837	C	30031	漆器皿	木	近世(17~18C)	95-172	糖アルコール
14838	C	30037	漆器椀	木	近世(17~18C)	95-168	糖アルコール
14839	C	30038	漆器椀	木	近世(17~18C)	95-171	糖アルコール
14840	C	30054	漆器椀	木	近世(17~18C)	136-273	糖アルコール
雀居10次(調査番号: 9609 未報告)							
14639	C	90001	下駄	木	整理中のため詳細不明		PEG
14640	C	90002	杓子形木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG
14641	C	90003	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14642	C	90004	雑具部材	木	整理中のため詳細不明		PEG
14643	C	90005	木錘	木	整理中のため詳細不明		PEG
14644~14648	C	90006~90010	柱根5点	木	整理中のため詳細不明		PEG
雀居12次(調査番号: 9715 未報告)							
14649	B	90001	有孔板材	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14650	B	90002	竪杵	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14651	B	90003	斧膝柄	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14652	B	90004	竪杵(手杵)	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14653	B	90005	横鋏(エブリ)	木	整理中のため詳細不明		PEG
14654	B	90006	ナスビ型木製品(曲柄又鋏)	木	整理中のため詳細不明		PEG
14655	B	90007	掘り棒	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14656	B	90008	二又鋏	木	弥生中期前半~中頃		PEG
14657	B	90009	ナスビ型木製品(曲柄又鋏)	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14561	B	90010	諸手鋏未製品	木	弥生前期~中期前半		糖アルコール
14658	B	90011	三又鋏	木	弥生前期~中期前半		PEG
14659	B	90012	三又鋏	木	弥生前期~中期前半		PEG
14562	B	90013	ナスビ型木製品(曲柄又鋏)	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
14563	B	90014	泥除け具?	木	弥生後期後半~古墳前期前半		糖アルコール
14660	B	90015	直柄二又鋏	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14661	B	90016	竪杵	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14662	B	90017	横槌形木製品	木	弥生前期~中期前半		PEG
14663・14664	B	90018・90019	木錘2点	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14665	B	90020	槽	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14666	B	90021	用途不明(竪杵再加工作?)	木	弥生中期前半~中頃		PEG
14667	B	90022	雑具部材	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14668	B	90023	円形曲物 蓋or底板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14669	B	90024	腰掛(枕?)	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG
14670	B	90025	円形曲物 底or蓋板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14671	B	90026	斧膝柄	木	弥生前期~中期前半		PEG
14672	B	90027	直柄広鋏	木	弥生後期後半~古墳前期前半		PEG

(区分のBは国庫補助事業、Cは市単費による処理を表す。)

処理No	区分	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
14673	B	90028	直柄平鋏	木	弥生前期～中期前半		PEG
14674	B	90029	泥除装着鋏の柄	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14675	B	90030	斧膝柄	木	弥生前期～中期前半		PEG
14676	B	90031	諸手鋏	木	弥生前期～中期前半		PEG
14677	B	90032	直柄鋏	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14678	B	90033	鋤柄	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14679	B	90034	椀 or 杓子?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14680	B	90035	建築部材	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14681	B	90036	小型臼	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14682	B	90037	建築部材	木	弥生前期～中期前半		PEG
14683	B	90038	槽	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14684	B	90039	直柄平鋏	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14685	B	90040	平鋏未製品	木	整理中のため詳細不明		PEG
14686	B	90041	斧膝柄	木	整理中のため詳細不明		PEG
14687	B	90042	木錘	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14688	B	90043	鋏柄 (かなぐり)	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14689	B	90044	容器類か?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14690	B	90045	盤状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG
14564	C	90046	木筒	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
14691	B	90047	杓子形木製品	木	弥生前期～中期前半		PEG
14692	B	90048	直柄平鋏	木	弥生前期～中期前半		PEG
14693	B	90049	竪杵	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14694	B	90050	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14695	B	90051	弓	木	弥生前期～中期前半		PEG
14696	B	90052	弓?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14697	B	90053	弓	木	弥生前期～中期前半		PEG
14698	B	90054	用途不明	木	弥生前期～中期前半		PEG
14699	B	90055	弓?	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14700	B	90056	円形曲物 底 or 蓋板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14701	B	90057	横槌	木	整理中のため詳細不明		PEG
14702	B	90058	円形曲物 側板, 底(蓋)板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14703	B	90059	広鋏	木	整理中のため詳細不明		PEG
14704・14705	B	90060・90061	平鋏 2点	木	整理中のため詳細不明		PEG
14706	B	90062	鋤	木	整理中のため詳細不明		PEG
14707	B	90063	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14708	B	90064	鋏 楔	木	整理中のため詳細不明		PEG
14709	B	90065	鋏 楔	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14710	B	90066	鎌柄?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14778	C	90067	平鋏未製品	木	弥生前期～中期前半		PEG
14711	B	90068	直柄平鋏	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14712	B	90069	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14565	C	90070	墨書 斎串	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
14713	B	90071	雑具部材 or 織機?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14779	C	90072	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14566	C	90073	楕円形曲物 底板	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
14714	B	90074	円形曲物 蓋 or 底板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14715	B	90075	腰掛?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14716	B	90076	掘り棒?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14717	B	90077	二又鋏状木製品	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14718	B	90078	建築部材 (扉か?)	木	弥生前期～中期前半		PEG
14719	B	90079	用途不明	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14720	B	90080	木錘	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14721	B	90081	用途不明 (板状)	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14780	C	90082	雑具部材 or 織機?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14722	B	90083	槽(?)未製品	木	弥生前期～中期前半		PEG
14723	B	90084	有孔板材	木	整理中のため詳細不明		PEG
14724	B	90085	有孔板材	木	整理中のため詳細不明		PEG
14725	B	90086	織機?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14567	B	90087	曲柄又鋏	木	弥生後期後半～古墳前期前半		糖アルコール
14726	B	90088	曲柄平鋏	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14727	B	90089	雑具部材 or 織機?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14728	B	90090	櫛 or 鋤?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14729	B	90091	弓?	木	弥生前期～中期前半		PEG

処理No	区分	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
14730	B	90092	用途不明 (棒状)	木	弥生前期～中期前半		PEG
14731	B	90093	建築部材か?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14732	B	90094	斧膝柄	木	弥生前期～中期前半		PEG
14733	B	90095	鋤柄	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14734	B	90096	斧膝柄 (袋状鉄斧柄)	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14735	B	90097	杓子形木製品	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14736	B	90098	用途不明 (楔か?)	木	整理中のため詳細不明		PEG
14737	B	90099	用途不明	木	弥生前期～中期前半		PEG
14738	B	90100	二又鍬か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14739	B	90101	用途不明 (板状)	木	整理中のため詳細不明		PEG
14740	B	90102	有孔板材	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14741	B	90103	方形曲物 底板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14742	B	90104	有孔板材	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14743	B	90105	弓 (弓端)か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14744	B	90106	祭祀具 刀形か?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14745	B	90107	蓋付容器の身	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14746	B	90108	木錘	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14747	B	90109	木錘	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14568	C	90110	盤	木	弥生後期後半～古墳前期前半		糖アルコール
14748	B	90111	広鍬	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14781	C	90112	建築部材か?	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14749	B	90113	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14750	B	90114	用途不明	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14751	B	90115	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14752	B	90116	用途不明 (板状)	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14753	B	90117	用途不明	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14754	B	90118	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14755	B	90119	二又鍬か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14756	B	90120	用途不明 (棒状)	木	整理中のため詳細不明		PEG
14757	B	90121	用途不明 (竪杵再加工作品?)	木	整理中のため詳細不明		PEG
14758・14759	B	90122・90123	用途不明 2点	木	整理中のため詳細不明		PEG
14760	B	90124	槽	木	整理中のため詳細不明		PEG
14782	C	90125	ねずみ返し	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14761	B	90126	建築部材か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14762	B	90127	人形	木	整理中のため詳細不明		PEG
14569	B	90131	鍬	木	弥生前期～中期前半		糖アルコール
14763	B	90132	竪杵か?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14764	B	90133	用途不明 (箱状)	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14765	B	90136	木錘	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14766	B	90137	用途不明 (竪杵再加工作品?)	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14767	B	90138	用途不明	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14768	B	90139	用途不明	木	弥生前期～中期前半		PEG
14769	B	90140	竪杵	木	弥生前期～中期前半		PEG
14770	B	90141	雑具部材	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14771	B	90142	用途不明	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14772	B	90143	建築部材か?	木	弥生後期後半～古墳前期前半		PEG
14773	B	90144	建築部材か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14774	B	90145	建築部材か?	木	弥生中期前半～中頃		PEG
14775	B	90146	建築部材か?	木	弥生前期～中期前半		PEG
14776	B	90148	建築部材か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
14777	B	90149	田下駄か?	木	整理中のため詳細不明		PEG
比恵麴棺1次 (調査番号: 9815 市報625集)							
14570	C		木筒	木・墨書	中世 (14C後半～15C前半)	10-7	糖アルコール
雀居13次 (調査番号: 9819 未報告)							
14783	C	90001	円形曲物	木	整理中のため詳細不明		PEG
14784	C	90002	隅丸長方形曲物 底板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14571	C	90003	挽き物	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
14785	C	90004	下駄	木	整理中のため詳細不明		PEG
14786	C	90005	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14787・14788	C	90006・90007	鍬 2点	木	弥生中期		PEG
14789	C	90008	平鍬	木	弥生中期		PEG
14790	C	90011	用途不明	木	整理中のため詳細不明		PEG
14791	C	90012	木錘	木	整理中のため詳細不明		PEG

処理No	区分	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
14792・14793	C	90013・90014	柱根2点	木	整理中のため詳細不明		PEG
14794	C	90015	礎板	木	整理中のため詳細不明		PEG
14795~14807	C	90016~90028	柱根13点	木	整理中のため詳細不明		PEG
14808~14811	C	90029~90032	礎板4点	木	整理中のため詳細不明		PEG
14812	C	90033	柱根	木	整理中のため詳細不明		PEG
14813・14814	C	90035・90036	杭2点	木	整理中のため詳細不明		PEG
14815	C	90037	建築部材?	木	弥生末~古墳初頭		PEG
14816~14819	C	90038~90041	杭4点	木	弥生末~古墳初頭		PEG
14820	C	90042	用途不明	木	弥生末~古墳初頭		PEG
下月隈C4次(調査番号:9828 未報告)							
14526	C		編物	木	整理中のため詳細不明		高級アルコール
14576	C		二又鍛未製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14577	C		建築部材	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14578	C		鋤未製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14579	C		木樋	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14580~14582	C		建築部材3点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14583	C		槽?	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14584	C		板状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14585	C		ネズミ返し	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14586	C		建築部材	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14587	C		杵	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14588	C		槽?	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14589	C		砧	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14590~14597	C		建築部材8点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14598	C		杭	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14599	C		板材(はしご状)	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14600	C		建築部材	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14601	C		板状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14602・14603	C		建築部材2点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14604	C		杖状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14605	C		有頭棒状品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14606	C		棒状品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14607	C		杵?	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14608	C		建築部材(ホゾ穴)	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14609	C		杖状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14610	C		建築部材	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14611	C		棒状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14612~14618	C		建築部材7点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14619・14620	C		槽?2点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14621	C		板状木製品	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14622~14625	C		建築部材4点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14626~14631	C		井戸杵6点	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
14632	C		建築部材?	木	整理中のため詳細不明		PEG→凍結乾燥
下月隈C5次(調査番号:9922 未報告)							
14527	C		瓢箪杓子	木	古代(平安)		高級アルコール
元岡15次(調査番号:9923 未報告)							
14572	C		木筒	木・墨書	古代(8C)		糖アルコール
元岡18次(調査番号:9946 未報告)							
14573・14574	C		不明板材2点	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
14575	C		容器把手?	木	整理中のため詳細不明		糖アルコール
元岡20次(調査番号:0001 未報告)							
14905	C		刀子	木・鉄	整理中のため詳細不明		糖アルコール

表6 2000年度保存処理金属器一覽

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig
野方中原 (調査番号: 7304 市報313集)					
14843	30037	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	未図化
小笹2次 (調査番号: 7308 市報34集)					
15049	3003	不明ガラス片	ガラス	弥生後期前半	未図化
蒲田水ヶ元 (調査番号: 7514 市報491集)					
14844	20011	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	139-10
今宿2次14地点 (調査番号: 7601 市報75集)					
14865	101	銅剣	銅・青銅	弥生	8-1
14866	201	勾玉	その他	弥生	8
板付E-5b地点 (調査番号: 8136 市報83集)					
14845		銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	未図化
田村3地点 (調査番号: 8144 市報167集)					
14846	708	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	50-330
比恵6次 (調査番号: 8228 市報130集)					
14867	743	銅剣	銅・青銅	弥生	
15032・15033	769・770	ガラス小玉	ガラス	弥生後期～古墳前期	33-26・27
野方久保1次 (調査番号: 8301 市報348集)					
14847	80002	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	111
有田82次 (調査番号: 8310 市報139集)					
14848	433	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	未図化
博多築港線2次 (調査番号: 8331 市報184集)					
14870	9501	装飾品	ガラス	不明	未図化
吉武4次 (調査番号: 8335 市報514集)					
14849	30101	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	118-146
比恵9次 (調査番号: 8503 市報145集)					
14850	299	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	未図化
野方久保2次 (調査番号: 8619 未報告)					
14868		翡翠勾玉	その他	弥生中期前半	
板付F-5h (調査番号: 8628 市報171集)					
15034	10003	ガラス勾玉	ガラス	弥生中期 (~古墳中期?)	21-3
那珂13次 (調査番号: 8736 市報222集)					
15035	1473	ガラス小玉	ガラス	弥生後期末	63-1473
15036	1569	ガラス小玉	ガラス	弥生後期後葉	74-1569
15037	1728	ガラス小玉	ガラス	古墳終末	188-1728
比恵18次 (調査番号: 8820 市報227集)					
15038	1055	ガラス勾玉片	ガラス	弥生～古墳前期?	79-12
博多62次 (調査番号: 8963 市報397集)					
14821	4659	鉄剣	鉄	古墳前期	38
博多71次 (調査番号: 9111 市報450集)					
14871	70761	容器	ガラス	中世	未図化
比恵39次 (調査番号: 9134 市報325集)					
15039	45	ガラス小玉	ガラス	弥生中期末～後期前半	21-11
井尻B3次 (調査番号: 9201 市報411集)					
15040・15041	50001・50002	ガラス小玉2点	ガラス	弥生後期前半～後半	47-20・21
大谷4次 (調査番号: 9210 市報357集)					
14490	116	鉄斧	鉄	弥生後期中頃～後半	65-78
14491	117	鉄斧	鉄	弥生～古墳	65-79
比恵43次 (調査番号: 9229 市報453集)					
15043	1503	ガラス小玉片	ガラス	弥生中期後半～後期初頭	13-90
比恵46次 (調査番号: 9240 市報403集)					
15042	80	ガラス小玉	ガラス	不明	15-65
那珂41次 (調査番号: 9264 市報399集)					
15044	141	ガラス玉	ガラス	古墳初頭	45-123
15045	142	ガラス玉	ガラス	弥生中期末～後期前葉	45-117
比恵50次 (調査番号: 9329 市報451集)					
15047	70006	ガラス小玉 (栗玉)	ガラス	古墳前期?	未図化
15048	70009	ガラス管玉	ガラス	弥生後期前半	未図化

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.
井尻B 4次 (調査番号: 9335 市報412集)					
15046	2001	ガラス玉	ガラス	弥生後期後半	13-2001
比恵53次 (調査番号: 9415 市報451集)					
14851	30101	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	26-101
14852	30102	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	26-102
下月隈B 3次 (調査番号: 9430 市報457集)					
14853	20001	銅鋤先	銅・青銅	弥生後期	未図化
雀居9次 (調査番号: 9506 市報635集)					
14528	966	加工鹿角	動物遺体	古墳前期	49-41
西新町10次 (調査番号: 9533 市報683集)					
14822		袋状鉄斧	鉄	弥生終末～古墳初頭	38-121
14823		手鎌	鉄	弥生終末～古墳初頭	34-079
五十川3次 (調査番号: 9538 市報570集)					
15031	53	青銅鏡 (双頭龍文鏡) 破片	銅・青銅	古墳前期?	未図化
麦野B 3次 (調査番号: 9613 市報568集)					
14487	20001	刀子	鉄	古代 (奈良)	7-34
14488	20002	鎌	鉄	古代 (奈良)	9-57
那珂64次 (調査番号: 9741 市報638集)					
14872・14873	2001・2002	彩文土器 (転写土)	その他	弥生前期	未図化
羽根戸南古墳群 3次調査番号: 9744 市報661集)					
15920		小玉	ガラス	古墳後期 (6c後半)	40-27
15921・15922		小玉	ガラス	古墳後期 (6c前半)	213-3・4
15923～15948		小玉26点	ガラス	古墳後期 (6c後半)	105-8～33
15949～15982		小玉34点	ガラス	古墳前期 (4c後半)	124-1～34
15983・15984		小玉	ガラス	古墳前期 (4c後半)	未図化
15985		小玉	ガラス	古墳後期	156-2
15986		小玉	ガラス	古墳後期	144-2
15987～16021		小玉34点	ガラス	古墳中期 (5c代)	185-2～35、未図化含む
16022		鉄鏃	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16023		鉄鏃	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16024		刀子片?	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16025		刀子	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16026～16035		鉄鏃10点	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16036・16037		鉄刀片2点	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16038・16039		馬具 (轡)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16040～16042		馬具 (帯金具)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16043～16045		馬具 (イモガイ座辻金具片)	銅・青銅	古墳後期	整理中につき詳細不明
16046		馬具 (壺鍔吊り金具片)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16047		指輪?	銅・青銅	不明	整理中につき詳細不明
16048		耳環	銅・青銅	古墳後期	整理中につき詳細不明
16049		手鎌	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16050～16054		鉄鏃	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16055～16057		銅銭	銅・青銅	中・近世	整理中につき詳細不明
16058		鉄鏃	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16059～16063		短甲部材	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16064		鉄鏃	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16065		耳環	その他金属	古墳後期	整理中につき詳細不明
16066		耳環	銅・青銅	古墳後期	整理中につき詳細不明
16067・16068		銅銭2点	銅・青銅	中・近世	整理中につき詳細不明
16069		不明青銅器片	銅・青銅	古墳後期	整理中につき詳細不明
16070・16071		耳環2点	銅・青銅	古墳後期	整理中につき詳細不明
16072～16077		刀子・刀子片6点	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16078～16097		鉄鏃・鏃片20点	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16098		刀装具 (鐔)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16099		刀装具 (鞘金具?)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16100～16102		鉄刀・鉄刀片3点	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16103		小刀茎	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16104		馬具 (轡片)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16105		馬具 (カコ)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.
16106		不明鉄器 (棒状)	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16107		銅銭	銅・青銅	近世	整理中につき詳細不明
16108		青銅鏡 (位至三公鏡)	銅・青銅	古墳前期	整理中につき詳細不明
16109		鉄鎌?	鉄	古墳前期	整理中につき詳細不明
16110		刀子 (ガラス玉付着)	鉄・ガラス	古墳前期	整理中につき詳細不明
16111		青銅鏡 (内行花文鏡破鏡)	銅・青銅	古墳前期	整理中につき詳細不明
16112		刀子	鉄	古墳前期	整理中につき詳細不明
16113		鉄剣	鉄	古墳前期	整理中につき詳細不明
16114		鉄鉾	鉄	古墳前期	整理中につき詳細不明
16115		鏝?	鉄	不明	整理中につき詳細不明
16116		鉄釘	鉄	不明	整理中につき詳細不明
16117		指輪状青銅製品	銅・青銅	不明	整理中につき詳細不明
16118~16121		鉄鎌・鉄鍬片 4点	鉄	古墳	整理中につき詳細不明
16122~16124		鉄刀・鉄刀片 3点	鉄	古墳	整理中につき詳細不明
16125		銅銭	銅・青銅	中・近世	整理中につき詳細不明
16126		耳環	銅・青銅	古墳後期	整理中につき詳細不明
16127		鉄刀片	鉄	古墳後期	整理中につき詳細不明
16128		鉈	鉄	古墳	整理中につき詳細不明
16129		不明鉄器 (鉈の茎?)	鉄	古墳	整理中につき詳細不明
16130		刀子	鉄	古墳	整理中につき詳細不明
16131		刀子片?	鉄	古墳	整理中につき詳細不明
16132		銅銭	銅・青銅	中・近世	整理中につき詳細不明
16133~16135		銅銭 3点	銅・青銅	中・近世	整理中につき詳細不明
16136		鉄鎌?	鉄	不明	整理中につき詳細不明
博多110次 (調査番号: 9827 市報630集)					
14874	967	ガラス片	ガラス	整理中のため詳細不明	未図化
那珂67次 (調査番号: 9858 市報672集)					
14878	171	耳環	銅・青銅	古墳後期	34-104
14896	172	ガラス小玉	ガラス	弥生中期末~飛鳥	25-44
14895	173	ガラス小玉	ガラス	古墳	50-155
14879・14880	174・175	ガラス小玉 2点	ガラス	古墳終末~飛鳥	38-119・120
14881~14894	176~189	ガラス小玉14点	ガラス	弥生中期末~後期	50-156~169
14897~14900	190~193	ガラス小玉 4点	ガラス	弥生中期末~後期	未図化
比恵68次 (調査番号: 9912 未報告)					
14633		不明鉄板	鉄	整理中のため詳細不明	
14634		不明鉄板	鉄	整理中のため詳細不明	
博多117次 (調査番号: 9919 市報667集)					
14875		獣骨	動物遺体	中世	未図化
比恵70次 (調査番号: 9942 市報671集)					
14876	40001	棒状鉄製品	鉄	弥生中期後半~後期前半	4-6
元岡18次 (調査番号: 9946 未報告)					
14877		U字形鋤先	鉄	整理中のため詳細不明	
博多122次 (調査番号: 9969 未報告)					
14901		鉄先	鉄	整理中のため詳細不明	
14902		短刀	鉄	整理中のため詳細不明	
元岡20次 (調査番号: 0001 未報告)					
14903		分銅	銅・青銅	整理中のため詳細不明	
14904		銚帯	銅・青銅	整理中のため詳細不明	
博多126次 (調査番号: 0030 未報告)					
15028		銅銭 (崇寧重寶)	銅・青銅	整理中のため詳細不明	
15029		銅銭 (和同開珎)	銅・青銅	整理中のため詳細不明	
15030		銅銭 (和同開珎)	銅・青銅	整理中のため詳細不明	

3. 教育普及

(1) 展 示

当センターでは「埋蔵文化財の保存・保護」と、本市の都市像のひとつである「海と歴史を抱いた文化都市」に則した「弥生以来の海外交易の拠点都市」を展示の主テーマとしている。

第1展示室では、埋蔵文化財の保護と保存をテーマに、発掘調査から遺物・記録類が収蔵、管理・活用されるまでの一連の流れと、木器・金属器等の科学的保存処理の成果を「埋蔵文化財とは何か」・「埋蔵文化財の保存処理」・「埋蔵文化財の修復」・「発掘現場での保存科学的作業」・「埋蔵文化財の収蔵管理と活用」・「埋蔵文化財と考古学」・「旧石器・縄文時代の福岡」の項目で展示している。

第2展示室では、江戸時代に鎖国されるまで日本の玄関口であり続けた本市の特徴をとりあげ、最も脚光を浴びた「奴国の時代」の弥生時代と国内最大の国際貿易港であった「中世都市博多」の時代に焦点をあて、それぞれ「奴国の拠点集落那珂・比恵遺跡」・「奴国以前」・「大型建物」・「環濠・大溝・条溝」・「墳丘墓」・「交流と交易」・「争う」・「祭る」・「装う」・「つくる」・「まかなう」と「日本の玄関・博多」・「匠」・「鴻臚館の時代」・「海外との交易」・「国内の交易」・「中世博多の情景」・「戦乱」・「たしなむ・あそぶ」の項目でテーマ展示を行っている。

第3展示室は、部門展示室として短期展示をおこなうため新たに整備し、考古学講座に合わせたテーマ展や特別展・発掘調査速報展などを実施している。平成12年度は表7のとおり5回の展示を実施した。

(2) 講座・展示会

1) 講 座

本年度は、文化財保護法50年記念講座「鴻臚館の時代」と題して、約400年の永きにわたってわが国の最大の国際交流拠点であった筑紫鴻



写真7 第2展示室



写真8 全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会



写真9 博物館実習（展示実習）

臚館を中心に、鴻臚館をとりまく様々な遺跡の発掘調査をとりあげ、古代日本の律令体制について掘り下げるべく、それぞれの研究者を招いて6回の講座を開催した（表8）。

発掘調査速報シリーズは、本年度に発掘調査が行われた遺跡のうち、重要と思われるものについて速報講演を実施しているもので、今山遺

表7 第3展示室展示会一覧

種別	名称	会期
テーマ展	「鴻臚館の時代－市内の遺跡から－」	H12. 5. 2～H13. 3. 31
速報展	「上月限遺跡3次調査出土銅剣展示会」	H12. 5. 2～H12. 6. 18
	「笠拔遺跡速報展」	H13. 2. 3～H13. 2. 16
特別展	「甦る出土遺物－平成11年度保存処理成果展－」	H12. 7. 28～H12. 9. 3
	「平成12年度福岡市指定文化財資料展」	H13. 3. 9～H13. 4. 22

表8 考古学講座「鴻臚館の時代」

	開催年月日	講座内容	講師	受講数
第1回	H12. 5. 20(土)	遠の朝廷－大宰府	下関市立考古博物館 石松 好雄氏	130名
第2回	H12. 7. 15(土)	7世紀の国防－御所ヶ谷神籠石	行橋市教育委員会 小川 秀樹氏	115名
第3回	H12. 8. 19(土)	海の正倉院－沖ノ島	宗像大社神宝館顧問 松本 肇氏	144名
第4回	H12. 10. 21(土)	古代の博多－博多遺跡群	福岡市教育委員会 佐藤 一郎氏	119名
第5回	H12. 12. 16(土)	平安京と鴻臚館	京都市埋蔵文化財研究所 永田 信一氏	128名
第6回	H13. 2. 17(土)	鴻臚館を掘る	福岡市教育委員会 池崎 譲二氏	108名

表9 発掘調査速報シリーズ

	開催年月日	講座内容	講師	受講数
第1回	H12. 6. 17(土)	古代の港湾施設 －今山遺跡第8次調査から－	埋蔵文化財課 米倉 秀紀氏	77名
第2回	H12. 9. 30(土)	那津官家 －比恵遺跡第78次調査から－	埋蔵文化財課 長家伸氏 元西南学院大学教授 長洋一氏	115名
第3回	H13. 1. 20(土)	最古の元号木簡 －元岡・桑原遺跡群平成12年度調査から－	大規模事業等担当 菅波 正人氏	122名
第4回	H13. 3. 17(土)	平成12年度遺跡調査総まくり －市内の調査から－	埋蔵文化財課 山口 譲治氏	131名

表10 特別講座

	開催年月日	講座内容	講師	受講数
第1回	H12. 8. 5(土)	甦る出土遺物 －平成11年度保存処理成果について－	埋蔵文化財センター 比佐陽一郎氏	73名
第2回	H12. 9. 16(土)	釜山広域市発掘りレポート －釜山広域市文化財交流事業報告－	埋蔵文化財センター 比佐陽一郎氏 埋蔵文化財課 松浦一之介氏	79名

跡8次調査をはじめ年度末恒例の遺跡調査総まくりを含めて4回の講演を行った(表9)。

また、今年度より当センターでの年度ごとの保存処理成果について「甦る出土遺物シリーズ」と埋蔵文化財課との共催で「福岡市・釜山市文化財交流事業シリーズ」を新たに定例化し、2回の特別講座を実施した(表10)。

2) 展示会

博多駅地下コンコース「えふギャラリー」に博物館実習をかねて「古墳時代の博多」と題して展示を実施した。他に福岡市交通局藤崎駅、

環境局西部埋立場事務所、市内小学校8校などの公共施設、また民間ビルや養護施設等にも市内出土品展示コーナーを設置している。

(3) 資料の提供

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、考古資料や記録資料を提供している。資料利用は大きく館内利用と館外利用(貸出)に分けられる。館内利用件数は577件で、その内訳は考古資料の閲覧・実測・撮影などが223件

9,003点、記録類・図書の閲覧が354件である。

館外利用（貸出）件数は157件で、考古資料5,119点と記録類等789点の利用があった。利用内訳は、1年以上の長期貸出28件（市内文化財関係展示施設4件は除く）、博物館などの展示のための短期貸出120件である（表12）。

（4）研究会の利用

部内および対外の考古学研究会での当館施設利用が4件あった（表11）。

（5）図書の閲覧

1階図書コーナーに一般から小学生向けの歴史・考古学関係の図書約470冊を揃えている。ここの閲覧は自由である。2階図書室では市内及び全国の発掘調査報告書と歴史・考古学専門書を主に図書約38,000冊を揃えており、335件の利用があった。

（6）刊行物

- 『福岡市埋蔵文化財センター年報』第19号
平成11（1999）年度、A4版25ページ。
平成13年2月15日発行。
文化財関係機関・図書館などに配布。
- 『見学のしおり』（展示案内パンフレット）
B4版3つ折り6ページ。
入館者に無料配布。

（7）博物館実習

博物館実習の依頼があったので、以下のよう
に実施した。

1）実習期間

平成12年7月25日～8月6日までの2週間

2）実習生

14名（西南学院大学文学部国際文化学科・福岡大学人文学部歴史学科・お茶の水大学文学部
史学科・福岡教育大学教育学部教員養成課程・
同総合文化科学課程）。

3）実習内容

オリエンテーション（1日）、教育普及実習
（貸出・展示4日）、図書資料実習（1日）、遺
物実測実習（2日）、遺物保存処理実習（2日）
収蔵管理実習（1日）、施設見学（1日）。

（8）図書関係

1）平成12年度図書受入状況

購入 259冊（一般 67・雑誌192）

受贈 2,523冊（一般2,401・雑誌122）

計 2,782冊（一般2,468・雑誌314）

2）平成12年度末蔵書数

38,453冊（購入7,656・受贈30,797）

3）定期受入雑誌

一部受贈を含めて以下のとおりである。

（国内発行）URC資料季報・貝塚・九州文化史
研究所紀要・季刊考古学・月刊考古学ジャーナル・古代学研究・ふるさとの歴史と自然・月刊
文化財発掘情報・古代学研究所研究紀要・物質
文化・考古学雑誌・古代学評論・文化庁月報・
考古学研究・古文化談叢・MuseumKyusyhu・考
古学論叢・都府楼・鴻都・日本研究・信濃・古
代を考える・日本考古学年報・CSN西日本文化・博物館研究・博古研究

（国外発行）韓国上古史学報・百濟研究・朝鮮
考古研究・韓国考古学報・考古学報・考古・考
古与文物・故宫博物院院刊・四川文物・中原文
物・農業考古・文物

表11 研究会等館内施設利用一覧

利用年月日	団体名	利用内容	参加人員
H12.4.27	全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会	平成12年度総会	75名
H12.5.13	東アジア考古学会	春季例会	20名
H12.6.30	西京歴史フォーラム	研究集会	30名
H12.10.28・29	出土木器研究会	研究集会	51名

表12 2000年度資料貸出等一覧

登録番号	受付月日	申請者	区分	資料名	総数	遺物	写真	他	貸出日	使用目的
2000-1	20000402	東京国立博物館 白井克也	E	那珂21次獣脚獣						「MUSEUM」掲載
2000-2	20000403	文化財整備課	A	金隈・野方・板付出土品	71	71	0		20000401	金隈・野方・板付弥生館常設展示
2000-B01	20000405	埋蔵文化財課	A	博多29次獣骨	300	300	0		20000405	調査研究
2000-3	20000408	環境局西部埋立場管理事務所	A	大原D出土品	16	16	0		20000401	ロビー常設展示
2000-4	20000408	仙台市富沢遺跡保存館	A	雀居・比恵他彩文・丹塗土器	13	13	0		20000520	特別展「赤彩の考古学」
2000-5	20000413	福岡大学 西山めぐみ	D	広石・大牟田古墳群他出土土環						「古文化叢書」44集
2000-6	20000413	㈱ブランディット	D	金隈全景						「6教科センター試験対策PACK」8月号
2000-7	20000418	東箱崎小学校	A	箱崎・板付他出土品	7	7	0		20000401	校内常設展示
2000-8	20000418	福岡県観光コンベンションビューロ	C	日本絵巻大成14「蒙古襲来絵詞」	1	0	0	1	20000418	ポスター作成資料
2000-9	20000421	群馬県立歴史博物館	A	藤崎50号甕棺	2	2	0		20000401	常設展示
2000-B01	20000421	埋蔵文化財課	B	博多104次遺構	14	0	14		20000421	書類作成
2000-10	20000421	足立区立郷土博物館	A	西新4次他陶質土器	12	12	0		20001017	特別展「古代伊弉遺跡の世界」
2000-11	20000421	足立区立郷土博物館	D	西新4次他陶質土器						特別展「古代伊弉遺跡の世界」
2000-12	20000330	東京国立博物館	A	多々良込田三彩水注	1	1	0		20000429	特別展示貸出期間延期
2000-13	20000403	森本朝子	E	博多出土朝鮮陶磁						調査研究
2000-14	20000422	東洋陶磁美術館 片山まび	E	博多出土朝鮮陶磁						調査研究
2000-15	20000422	九州大学 降矢哲男	E	博多出土朝鮮陶磁						調査研究
2000-16	20000429	九州大学 田尻義了	E	井尻B14次罍型						修士論文
2000-17	20000429	田舎館教育委員会	D	板付・金隈・吉武高木他						弥生館展示
2000-18	20000501	㈱至文堂	B	博多出土青磁碗・墨書陶磁他	6	0	6		20000512	「日本の美術」第410号
2000-19	20000512	滋賀県立長浜城歴史博物館	A B	博多出土陶磁器	40	29	11		20000901	特別展「石田三成 第2章」
2000-20	20000514	東京国立博物館資料部	D	博多・鴻巣館他出土朝鮮・タイ他陶磁						研究図録「日本の船載陶磁」
2000-21	20000514	北陸学院短期大学 小林正史	D	板付他夜白式土器						日本考古学協会第66回総会発表要旨
2000-22	20000516	㈱住友和子編集室	B	四箇・拾六町ツイジ木製農具	2	0	2		20000524	フレーベル館「地図で見る日本の歴史」第1巻
2000-B01	20000520	埋蔵文化財課	B	博多烏帽子・銅鍋他	9	0	9		20000520	大野城市講座
2000-23	20000514	鳥取県立博物館	B	雀居出土夜白式土器他	7	0	7		20000526	特別展「むきばんだー弥生の王国」
2000-24	20000530	公州博物館・京都大学 吉井秀夫	B	吉武他出土百済系土器	17	0	17		20000601	「日本所在百済系文化財調査報告書」
2000-25	20000530	㈱悠工房	B	那珂若休木製鍋	1	0	1		20000531	新学社発行「中学社会の新研究」
2000-26	20000514	鳥取県立博物館	A	雀居出土夜白式土器他	22	22	0		20000712	特別展「むきばんだー弥生の王国」
2000-B01	20000601	埋蔵文化財課	C	水槽	2	0	0	2	20000601	出土木器保管
2000-27	20000523	エダックス・ジャパン㈱	E	今宿五郎江小銅鐸・博多27次土器						分析機器カタログ掲載
2000-28	20000526	エダックス・ジャパン㈱	D	今宿五郎江小銅鐸・博多27次土器						分析機器カタログ掲載
2000-29	20000601	岡山川出版社	B	金隈全景	1	0	1		20000606	「考古学探訪の基礎用語」
2000-B01	20000607	埋蔵文化財課	A	野方久保25号銅剣	1	1	0		20000607	資料調査
2000-30	20000607	西南学院大学 吉田恵美	E	雀居・比恵他出土漆器						修士論文
2000-31	20000531	九州工業大学機械システム工学科	A	那珂23次弥生土器・博多89次古伊万里碗	2	2	0		20000608	人工現実感システムの試作・研究
2000-32	20000610	福岡県立城南高校郷土研究室	C	ビデオ教材	1	0	0	1	20000601	平成12年度文化祭研究発表
2000-B01	20000614	埋蔵文化財課	B	吉武大石	12	0	12		20000614	本収蔵作業
2000-33	20000614	富山大学 田中学	E	博多出土砥石						修士論文
2000-34	20000614	富山大学 田中学	D	博多出土砥石						修士論文
2000-35	20000614	㈱ヴィトゲン社	B	板付水田・えぶり・石包丁	3	0	3		20000616	正進社「中学総合歴史」
2000-36	20000621	㈱ヴィトゲン社	B	拾六町ツイジ他出土木製農具	3	0	3		20000623	正進社「中学総合歴史」
2000-37	20000616	姫路文学館	B	宝台B区1号住居址	1	0	1		20000623	特別展「風土記が語る古代播磨」
2000-38	20000607	西南学院大学広報課	B	西新町堅穴住居・西新町式土器	2	0	2		20000608	平成12年度広報誌
2000-39	20000614	太宰府市教育委員会	A	徳永他出土遺物	18	18	0		20000907	特別展「万葉の貴族 大伴旅人」
2000-40	20000618	八雲立つ風土記の丘資料館	A B	博多59次他鍛冶遺物	58	44	14		20000628	企画展「あなたの古代出雲は？」
2000-41	20000626	福岡市博物館	A	三宅院寺墨書土器	5	5	0		20000831	代替展示資料
2000-42	20000523	福岡大学 武末純一	E	梅林古墳他百済系土器						「日韓交渉考古学の基礎研究」
2000-43	20000616	佐賀県立博物館	A B	赤穂・浦瀬型他	3	1	2		20000825	企画展「佐賀2000年-名宝の旅」
2000-44	20000628	斎野裕彦	D	雀居・比恵石鏃						「古代文化」掲載論文
2000-45	20000628	福岡大学 武末純一	D	梅林古墳他百済系土器						「日韓交渉考古学の基礎研究」
2000-B01	20000704	埋蔵文化財課	A	野方久保2次勾玉・鉄鏃	2	2	0		20000704	資料調査
2000-46	20000701	福岡市博物館	A B	那珂比恵・博多他出土中国・朝鮮系遺物	849	840	9		20000712	部門展「近年出土の対外交関係遺物展」
2000-47	20000706	福岡総合印刷	D	博多出土13世紀代遺物						福岡市「博多図録」
2000-48	20000706	福岡総合印刷	E	博多出土13世紀代遺物						福岡市「博多図録」
2000-49	20000709	㈱学習研究社	D	板付・吉武・元寇防具他						デジタルソフト「日本の歴史」・「資料日本史」
2000-50	20000709	山口市教育委員会	B	博多40次4号土壘・一括遺物	2	0	2		20000711	シンポジウム「西京歴史フォーラム～大内義隆」
2000-B01	20000711	埋蔵文化財課	B	比恵遺構	7	0	7		20000711	九州嶺南考古学会発表
2000-B01	20000711	埋蔵文化財センター	B	比恵6次・今宿2次・下山門敷町2次	15	0	15		20000711	文化財保護審議会
2000-51	20000711	久留米市教育委員会	C	板付全景・水田	2	0	0	2	20000718	展示会「第2回ふるりの歴史とふれあう展」
2000-52	20000711	市長室広報課	B	博多出土南宋～元代中国磁器	5	0	5		20000713	福岡市広報誌「鴻都」46号
2000-53	20000706	中世博多展実行委員会	A	博多出土南宋～元代遺物	25	25	0		20000710	事務所開設発表
2000-54	20000714	雄山閣出版株式会社	B	吉武高木3号木棺蓋副葬品他	6	0	6		20000718	雄山閣「考古学による日本歴史」第6巻
2000-55	20000714	太宰府市文化ふれあい館	B	徳永・海の中道他	6	0	6		20000718	特別展「万葉の貴族 大伴旅人」
2000-56	20000715	下関市立考古博物館	A B	宝満尾沼明鏡・吉武雄雄角形木製品他	6	1	5		20000717	企画展「倭人・文字と出会う」
2000-57	20000718	春日市教育委員会	A B	有田177次前漢鏡他	15	8	7		20000725	平成12年度福岡の丘歴史資料館特別展
2000-B01	20000730	埋蔵文化財課	A	博多39次獣骨	81	81	0		20000731	調査研究
2000-58	20000728	福岡総合印刷株式会社	B	博多築港線3次烏帽子	1	0	1		20000802	福岡市発行「博多図録」
2000-59	20000801	博多人形商工業協同組合	A	博多62次土製人形	1	1	0		20000801	展示「博多人形四百年のあゆみ展-歴史編」
2000-60	20000728	㈱沖縄県文化振興会	E	金隈・諸岡・西新貝輪						「沖縄県史ビジュアル版7考古②貝の道」
2000-61	20000802	総務局企画課職員研修所	B	発掘・整理作業他	15	0	15		20000810	自治大学研究発表会

注) 表の区分とは許可区分で、A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影を示す。

登録番号	受付月日	申請者	区分	資料名	総数	遺物	写真	他	貸出日	使用目的
2000-62	20000804	九州朝日放送	E	光学機器室・収蔵庫						番組「KBCニュースピア夏休み特集」
2000-B01	20000815	埋蔵文化財センター	B	三苦京塚・梅林・クヱゾノ・徳永古墳群	29	0	29		20000815	釜山市博講演会
2000-63	20000813	㈱学習研究社	D	金隈・宝台・板付弥生土器						社会科教材「クイズでわかる日本の歴史」
2000-B01	20000818	埋蔵文化財課	A	比恵8次須恵器	8	8	0		20000818	記者発表・現地説明会
2000-64	20000728	㈱沖縄興文化振興会	B	諸岡・金隈・西新町全景・貝輪	10	0	10		20000819	「沖縄県史ビジュアル版7考古②貝の道」
2000-B01	20000819	埋蔵文化財課	B	下月隈天神森3次全景	1	0	1		20000819	全国埋蔵文化財研究集会パネル展示
2000-65	2000822	博多区振興課	A C	博多他古墳時代出土品	156	146	0	10	20000802	fギャラリー展示「古墳時代の博多」
2000-66	20000822	京都橘女子大学 川本紀子	E	吉武6次陶質土器長頸壺						卒業論文
2000-67	20000822	㈱講談社	D	雀居4次木椀出土状況						講談社「日本の歴史」第1巻
2000-B01	20000823	埋蔵文化財課	B	有田192・193全景	3	0	3		20000823	年報作成
2000-68	20000822	宇美町教育委員会	A C	藤崎三角縁二神二車馬鏡・他土師器	11	10	0	1	20000919	記念展「国指定史跡光正寺古墳」
2000-69	20000825	㈱平凡社	D	今津元寇防塁出土瓦質鼎						「北条時宗とその時代」
2000-70	20000830	熊本県立美術館	A	礎石	1	1	0		20010228	記念展「蒙古襲来絵詞展」
2000-B01	20000906	埋蔵文化財課	C	香椎B2次遺物実測図	70	0	0	70	20000906	業務
2000-B01	20000906	埋蔵文化財課	A	比恵8次	8	8	0		20000906	番組取材
2000-71	2000907	元岡中学校	C	ピオオ土器製作	3	0	0	3	20000907	授業研究資料
2000-72	20000906	大分県立歴史博物館	A	雀居土器・石器	10	10	0		20001005	特別展「古代王権への道―再発見九州島」
2000-73	20000910	羽方誠	C	吉武9次15号葬棺	1	0	0	1	20000910	調査研究
2000-74	20000912	南区まちづくり推進課	B	老司古墳3号石室	1	0	1		20000912	市政だより区内版
2000-75	20000910	河出書房新社	B	博多祇園出口1号土壙出土陶磁集合	3	0	3		20000914	「図説 北条時宗の時代」
2000-76	20000910	神戸市教育委員会	A B	博多・藤崎他出土品	28	15	13		20000914	特別展「色彩の考古学」
2000-B01	20000916	福岡市博物館	B	吉武大石1号木棺・銅戈	2	0	2		20000916	参考資料
2000-B01	20000921	文化財整備課	B	元寇防塁西新地区整備全景	1	0	1		20000921	業務
2000-B01	20000926	埋蔵文化財センター	B	東入部他	35	0	35		20000926	入部公民館講座
2000-77	20000924	㈱唐津市文化振興財団	A	藤崎2次丹塗土器・雀居4次漆器蓋	4	4	0		20000927	特別展「末盧国の世界」
2000-78	20000927	中世博多展実行委員会	C	ピオオ博多	2	0	0	2	20000927	中世博多展参考資料
2000-79	20000927	前原市教育委員会	A B	宝満尾ガラス小玉・吉武高木3号木棺蓋	541	536	5		20000928	特別展「王のアクセサリ」
2000-80	20001001	日本放送出版協会第三図書出版部	B	博多白磁四耳壺他	5	0	5		20001007	「北条時宗の時代」
2000-81	20001001	日本放送出版協会第三図書出版部	E	博多墨書陶磁他						「北条時宗の時代」
2000-82	20001002	森本朝子	D	博多高麗・朝鮮陶磁器						「法哈?」第8号
2000-B01	20001005	大規模事業等担当	A	吉武1次遺物	29	29	0		20001005	報告書作成
2000-B01	20001011	埋蔵文化財センター	A	野多目他土器・石器	7	7	0		20001011	元岡中学校研究授業
2000-83	20000921	宗像市教育委員会	A	海の中道他製塩土器	18	18	0		20001011	むなかた文化財展「くらしの塩」
2000-B01	20001014	文化財部	B	博多	8	0	8		20001014	講演
2000-84	20001018	香椎下原小学校	B	唐原	24	0	24		20001018	総合学習授業
2000-85	20000901	中国 南京大学	A	有田他土器・石器	19	19	0			附属博物館常設展示
2000-86	20001016	福岡市博物館	A B	井尻B他銅造遺物	10	9	1		20001026	部門展「弥生のテクノロジス」
2000-87	20001024	FCCテクノ	B	j 蒲田部木原・吉武高木	20	0	20		20001024	収蔵用CD-ROM試作
2000-88	20001027	名古屋大学年代測定総合研究センター	D	蒙古礎石						名古屋大学研究紀要掲載
2000-B01	20001101	埋蔵文化財課	A	那珂62次鉄剣	1	1	0		20001101	報告書作成参考資料
2000-B01	20001102	埋蔵文化財課	B	別府・長尾・小笹全景・遺構	68	0	68		20001102	小笹公民館講座
2000-B01	20001109	文化財整備課	B	金隈	5	0	5		20001109	金隈展示館パンフレット作成
2000-89	20001109	日本経済新聞社西部支社	E	博多4次陶磁器						紙面「中世博多展」関連記事
2000-90	20001109	日本テレワーク(株)制作本部	E	博多出土日宋貿易関係遺物					20001109	NHK放送番組「時宗行」時宗～歴史の旅」
2000-91	20001109	市長室広報課	B	博多遺跡群出土遺構・遺物	5	0	5		20001109	市政だより12/1号
2000-B01	20001114	文化財整備課	C	ワイヤー・フック・ピン	3			3	20001114	「シンポジウム時宗の時代」展示コーナー
2000-92	20001016	博多区まちづくり企画課	E	博多出土駄他						市政だより12/1号博多区版
2000-93	20001120	㈱唐津市文化振興財団	A	西新町他外系土師器・拾六町ツジ農具	8	8	0		20001212	特別展「末盧国の世界」
2000-94	20001120	㈱学習研究社	D	板付石包丁						「ニューマイティ6年社会A」
2000-B01	20001125	大規模事業等担当	A	比恵7次SH16出土須恵器	3	3	0		20001125	報告書作成
2000-B01	20001129	文化財整備課	B	野方	5	0	5		20001129	野方展示館パンフレット作成
2000-95	20001129	入澤企画制作事務所	B	城ノ原丹塗広口	1	0	1		20001130	「季刊陶磁郎」第5号
2000-96	20001129	愛媛大学 吉田広	D	上月隈3次・今宿2次銅剣						「弥生時代の武器形器器」考古資料集21
2000-97	20001202	名古屋大学年代測定総合研究センター	B	志賀島礎石	1	0	1		20001202	「名古屋大学古川総合研究資料館報告書」
2000-98	20001202	名古屋大学年代測定総合研究センター	E	礎石A・C						名大年代測定総合研究センター紹介ビデオ
2000-99	20001201	北陸学院短期大学 小林正史	D	板付・雀居他夜白式土器						「青丘学術論集」第17号
2000-B01	20001208	埋蔵文化財課	A	比恵7次須恵器	8	8	0		20001208	報告書作成
2000-100	20001208	中世博多展実行委員会	B	博多祇園工区青磁碗・40次青花磁器一括	2	0	2		20001209	広報誌掲載
2000-101	20001209	長船町教育委員会	B	博多店屋町工区白磁の山	1	0	1		20001212	「長船町史 通史編」
2000-102	20001209	福岡県地域史研究所	D	博多96次全景・福岡城月見櫓瓦						「福岡県史 通史編 福岡藩(一)」
2000-B01	20001214	埋蔵文化財課	A	那珂56次柱穴出土土器	9	9	0		20001214	報告書作成
2000-103	20001213	朝日新聞西部本社	B	博多陶磁器他	7	0	7		20001214	「特集紙面」
2000-B01	20001215	埋蔵文化財課	C	題箋	54	0	0	54	20001215	遺跡発掘報告会
2000-B01	20001216	埋蔵文化財課	B	比恵・那珂・有田欄列・建物	38	0	38	0	20001216	報告書作成
2000-B01	20001216	埋蔵文化財課	B	雀居3-9次・宝満尾・比恵他	86	0	86	0	20001216	報告書作成
2000-104	20001206	東京国立博物館	A B	城ノ原・比恵他丹塗磨研土器	17	9	8		20001207	特別展「土器の造形―縄文の動・弥生の静」
2000-105	20001222	板付小学校	A	板付出土土器	14	14	0		20000401	校内常設展示
2000-106	20001224	福岡市博物館	A	藤崎2次丹塗磨研壺	1	1	0		20001019	常設展示代替資料
2000-107	20010104	島根県教育委員会	D	板付遺跡板付I式壺						インターネット「いにしへの島根ガイドブック」
2000-B01	20001227	文化財整備課	B	吉武大型建物・那珂37次二重環漆	2	0	2		20001227	業務
2000-B01	20010110	文化財整備課	A	雀居丹塗・彩文壺	2	2	0		20010110	板付弥生館展示代替資料

註) 表の区分とは許可区分で、A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影を示す。

登録番号	受付月日	申請者	区分	資料名	総数	遺物	写真	他	貸出日	使用目的
2000-108	20010108	福岡市博物館	A B	博多陶磁器他	70	63	7		20010111	部門展「復元・博多津唐房展」
2000-109	20010110	小山市立博物館	B	赤穂ノ浦銅鑄型	2	0	2		20010116	企画展「弥生時代の祭祀と信仰の世界」
2000-B01	20010117	福岡市博物館	C	図書【中国古印図録】	1	0	0	1	20010117	調査研究
2000-B01	20010118	文化財整備課	B	金隈	4	0	4		20010118	金隈展示館リーフレット作成
2000-110	20010117	(株)山川出版社	B	比恵6次弥生中期土器一括	1	0	1		20010119	「文化財探訪クラブ 陶磁器の世界」
2000-111	20010118	福岡市博物館	A	城ノ原他出土品	1369	1369	0		20010401	常設展示
2000-112	20010121	(株)学習研究社	D	板付石包丁						「6年の学習5号」
2000-113	20010125	NHKドラマ番組部	D	博多北宋貿易関係遺物						大河ドラマ「北条時宗」
2000-114	20010124	FBS福岡放送報道部	E	上月隈3次銅剣出土状況・調査風景						番組「めんたいワイド・ローカルニュース」
2000-115	20010123	中世博多展実行委員会	B	板付遺跡公園	1	0	1		20010123	福岡市PRビデオ作成
2000-116	20010118	安土城考古博物館	A B	吉武・山崎古墳他陶質土器他	34	18	16		20010127	特別展「韓国より渡り来て」
2000-117	20010129	松山市生涯学習振興財団	B	雀居4次木器出土状況	2	0	2		20010201	特別展「伊豫の匠者達」
2000-118	20010130	西園禮三	E	博多バスバ文字他						中世博多展「聖一國師と謝国明」
2000-119	20010129	福岡市博物館	A B	雀居4次・井尻B11次他青銅器関連	13	12	1		20010201	部門展「九州の銅鑄」
2000-B01	20010125	文化財部	C	広角レンズ	1	0	0	1	20010125	業務
2000-B01	20010130	埋蔵文化財課	A	博多・福岡城唐様式白磁	49	49	0		20010130	博多研究会
2000-B01	20010202	埋蔵文化財センター	B	比恵6次他銅剣他	8	0	8		20010206	文化財保護審議会
2000-120	20010202	ミニコミ紙まい・たうん	E	笠拔祭祀土器・鐸形土製品						ミニコミまい・たうん
2000-121	20010206	岡山大学 高田浩司	D	板付他銅鍍						「考古学研究」第47巻4号
2000-122	20010215	春日市教育委員会	B	鶴崎古墳石室	1	0	1		20010216	奴国の丘歴史資料館展示年表
2000-123	20010220	福岡市文化芸術振興財団	A	博多天目茶碗他	15	15	0		20010301	展示会「聖一國師と謝国明」
2000-124	20010217	国立歴史民俗博物館	A	板付・有田・三築遺物	25	25	0		20010401	常設展示
2000-125	20010217	広島県立歴史博物館	A	博多青磁・陶器・墨書	6	6	0		20010401	常設展示
2000-B01	20010222	埋蔵文化財課	B	鶴崎古墳	20	0	20		20010222	業務
2000-B01	20010224	埋蔵文化財課	B	赤穂ノ浦鑄型・博多陶磁器	9	0	9		20010224	博多小学校展示室パネル
2000-126	20010224	(株)学習研究社	D	板付・浄泉寺他弥生遺物						「九州水軍国家の興亡」
2000-B01	20010301	埋蔵文化財課	C	ハンドマイク	1	0	0	1	20010301	下月隈遺跡現地説明会
2000-127	20010225	東洋陶磁学会	D	博多出土朝鮮陶磁						25周年記念出版「東洋陶磁史」
2000-128	20010302	(株)ジーエー・タップ	B	博多出土陶磁器他	6	0	6		20010302	JR九州情報誌「ブリーズ」4月号
2000-129	20010302	大阪府立弥生文化博物館	A	今山石斧藤崎土器他	24	24	0		20010401	常設展示
2000-130	20010306	南区まちづくり企画課	B	老司古墳3号石室	1	0	1		20010306	「南区マップ」情報コーナー
2000-131	20010307	福岡市博物館	A	東入部銅剣	2	2	0		20010309	常設展示代替資料
2000-132	20010310	菊池市教育委員会	A	博多陶磁器他	150	150	0		20010401	常設展示
2000-133	20010310	(株)講談社 総合編集局 A	B	博多調査風景	1	0	1		20010314	【再現日本史】第10巻
2000-134	20010310	文化庁美術学芸課	B	吉武高木3号木棺副葬品	1	0	1		20010314	海外展「古代日本の聖なる美術」
2000-135	20010304	(株)NHKプロモーション	A	博多・箱崎陶磁器・元銭	13	13	0		20010327	巡回展「北条時宗とその時代」
2000-136	20010313	馬出小学校	A	箱崎馬出土器	6	6	0		20010401	常設展示
2000-137	20010314	糸島新聞社	D	鶴崎古墳石室他						「伊都国ガイドブック」
2000-138	20010315	神戸市教育委員会	A	有田64号甕棺	3	3	0		20010401	神戸市埋蔵文化財センター常設展示
2000-139	20010316	雄山閣出版株式会社	B	博多陶磁器他	23	0	23		20010321	「季刊考古学」第75号
2000-140	20010318	東京書籍	B	博多陶磁器他	4	0	4		20010321	「ビジュアルワイド図説日本史」
2000-141	20010318	琉球大学 小川光彦	D	博多39次磁石模造品						「玄界灘における海底遺跡の探査と確認調査」
2000-142	20010315	東北歴史博物館	A	有田7次弥生土器	1	1	0		20010401	常設展示
2000-143	20010321	粕屋町教育委員会	A	戸原茂尾六花鏡・陶磁器他	44	44	0		20010401	常設展示
2000-144	20010323	市立市川考古博物館	A	西新町甕棺	2	2	0		20010401	常設展示
2000-145	20010318	古賀市立歴史博物館	A	藤崎2次40号甕棺	2	2	0		20010322	常設展示
2000-146	20010329	焼津市歴史民俗資料館	A	藤崎58号甕棺	2	2	0		20010401	常設展示
2000-147	20010329	協栄福岡年金ホーム	A	唐原土器	6	6	0		20010401	常設展示
2000-148	20010329	横浜地区すみよい町づくりの会	A	今山他石器・土器	18	18	0		20010401	自治会館常設展示
2000-149	20010329	新宮町教育委員会	A	石丸・古川・飯氏ゾウサ土器	3	3	0		20010401	常設展示
2000-150	20010329	リーコテクノシステムズ(株)九州支社	A	比恵25次土器	3	3	0		20010401	常設展示
2000-151	20010329	交通局	A	藤崎甕棺	4	4	0		20010401	地下鉄藤崎駅常設展示
2000-152	20010330	野多目小学校	A	野多目土器他	47	47	0		20010401	常設展示
2000-153	20010330	三苫小学校	A	三苫土器他	69	69	0		20010401	常設展示
2000-154	20010330	板付北小学校	A	板付土器	10	10	0		20010401	常設展示
2000-155	20010330	博多区役所振興課	A C	博多陶磁器、パネル他	39	25	12	2	20010401	まちかど文化広場「えふギャラリー」常設展示
2000-156	20010214	中世博多展実行委員会	A B	博多陶磁器他	573	559	14	0	20010215	中世博多展第2会場展示
2000-B01	20010327	埋蔵文化財課	B	雀居5次住居	2	0	2	0	20010327	報告書作成
合計					5791	4927	709	155		

註) 表の区分とは許可区分で、A：遺物貸出、B：写真貸出、C：その他の貸出、D：図面・写真等の使用、E：遺物撮影を示す。

5. 入館者数

(1) 入館者総数一覧

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)	
区 (日)	26	26	26	26	27	26	26	26	23	23	24	27	306		
個人	一般	134	203	182	141	205	143	154	145	116	108	169	155	1855	47.5%
	女	56	98	142	123	135	72	118	101	78	47	74	75	1119	28.7%
	小計	190	301	324	264	340	215	272	246	194	155	243	230	2974	76.2%
	小学生	17	26	14	11	42	4	3	0	5	4	7	6	139	3.6%
	中学生	13	4	5	8	25	23	7	3	3	1	2	7	101	2.6%
	高校生	1	2	2	1	3	1	1	3	3	0	2	5	24	0.6%
	大学生	14	14	24	113	147	47	53	63	20	14	29	77	615	15.8%
	その他	7	5	5	9	4	2	9	0	0	1	3	5	50	1.3%
	小計	52	51	50	142	221	77	73	69	31	20	43	100	929	23.8%
	合計(a)	242	352	374	406	561	292	345	315	225	175	286	330	3903	100.0%
団体	一般	75	273	203	165	243	320	346	175	201	138	148	188	2475	67.6%
	(団体数)	1	6	6	2	4	6	10	7	4	2	3	5	56	
	小学生	217	257	268	8	0	0	109	0	0	3	0	0	862	23.5%
	(団体数)	2	4	3	1	0	0	1	0	0	1	0	0	12	
	中学生	27	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	32	0.9%
	(団体数)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	(団体数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大学生	9	78	15	0	0	0	0	7	51	128	4	0	292	8.0%
	(団体数)	1	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	8	
合計(b)	328	608	486	173	243	325	455	182	252	269	152	188	3661	100.0%	
(団体数計)	5	12	10	3	4	7	11	8	5	4	4	5	78		
総計(a+b)	570	960	860	579	804	617	800	497	477	444	438	518	7564		
各月一日平均(人)	21.9	36.9	33.1	22.3	29.8	23.7	30.8	19.1	20.7	19.3	18.3	19.2			
開館以降累計(人)	266483	267443	268303	268882	269686	270303	271103	271600	272077	272521	272959	273477			

(2) 個人入館者年齢区分一覧

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0~19才	38	41	29	29	76	35	14	9	13	8	16	23	331	8.5%
20~29才	49	72	95	176	222	103	125	110	75	43	50	98	1218	31.2%
30~39才	36	57	63	30	51	35	41	40	32	16	35	38	474	12.1%
40~49才	43	78	77	57	87	56	69	53	30	39	57	70	716	18.3%
50~59才	48	63	57	55	83	44	60	76	52	40	68	64	710	18.2%
60~69才	22	32	46	42	35	12	31	18	16	28	42	31	355	9.1%
70~79才	5	7	7	12	6	7	5	7	3	1	16	6	82	2.1%
80才以上	1	2	0	5	1	0	0	2	4	0	2	0	17	0.4%
計	242	352	374	406	561	292	345	315	225	175	286	330	3903	100.0%

(3) 個人入館者住所区分一覧

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福岡市	164	252	275	260	355	192	239	214	143	114	152	183	2543	65.2%
福岡県内	47	55	48	81	95	58	45	47	31	27	69	84	687	17.6%
県外	30	42	50	58	109	39	61	54	51	29	60	63	646	16.6%
国外	1	3	1	7	2	3	0	0	0	5	5	0	27	0.7%
計	242	352	374	406	561	292	345	315	225	175	286	330	3903	100.0%

6. 平成12年度当初予算

(1) 歳入

2,730千円(国補助金1,998千円、県補助金333千円、使用料・諸収入399千円)

(2) 歳出

97,976千円(管理運営費76,328千円、事業費21,648千円)

Ⅱ 埋蔵文化財センターの概要

1. 構成と職員

(1) 福岡市埋蔵文化財行政の組織

教育委員会－教育長－教育次長－文化財部長

文化財整備課	管理係	部の総括、予算・決算、庶務・経理、文化施設の管理
	整備係	文化財指定、史跡の保存・整備
課長	主査	鴻臚館跡調査担当
埋蔵文化財課	調査第1係	課の庶務、南・城南・早良・西区に係る埋蔵文化財の発掘調査
	調査第2係	国庫補助事業及び中央・博多・東区に係る埋蔵文化財の発掘調査
	事前審査係	公共及び民間開発事業の埋蔵文化財に係る事前審査
課長	主査	大規模事業等担当
埋蔵文化財センター	運営係	施設の管理運営、考古学的資料の収集・保存・展示

(2) 埋蔵文化財センターの職員（平成12年度）

所長 折尾 学	運営係長 村上 敏文	事務吏員 矢野 昌治	嘱託 片多 雅樹 (保存処理指導員)
	主任文化財主事 濱石 哲也	文化財主事 加藤 良彦 文化財主事 比佐陽一郎	

2. 施設

(1) 施設の概要

センターは敷地面積4,000㎡、鉄筋コンクリート造3階建（建築面積1,015㎡、延床面積1,992㎡）の規模で昭和57年2月開館した。その後、昭和61年3月に収蔵庫を主とした増築（建築面積1,000㎡、延床面積1,994㎡）を行った。さらに平成9年度から大規模な増築・改造を実施し、平成11年4月にリニューアルオープンの運びとなった。

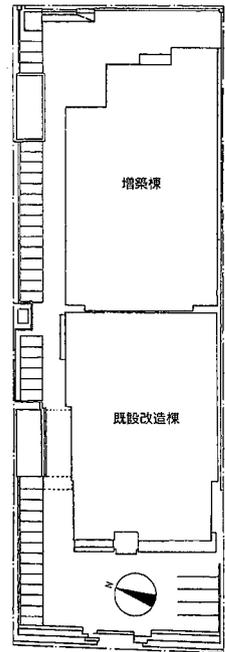
表13 増築・改造後の内容

区分	内容
敷地面積	7,481.77㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造3階建（一部2階建）
建築面積	3,987.03㎡
延床面積	10,713.60㎡
事業費	建設費 1,753,416千円 { 工事費1,568,018千円、設計監理委託料等79,738千円、 発掘調査費22,102千円、役務費46,024千円、初度調弁他37,534千円 } 用地費 733,925千円 財源内訳 国庫補助金210,000千円、市債1,338,000千円、一搬財源939,341千円
工期	着工 平成9年6月 竣工 平成10年12月
主要施設	増築 一般収蔵庫、特別収蔵庫、木器保存処理室、金属処理室、光学機器室等 改造 記録収蔵庫、資料貸出準備室、図書室、第3展示室等

(2) 主な施設

施設区分	室名	床面積(m ²)
教育普及	第1展示室	167.00
	第2展示室	127.00
	第3展示室	61.00
	研修室	355.00
	図書室・図書コーナー	181.00
	貸出準備室	85.00
	資料閲覧室	58.00
収 蔵	収蔵庫	5,601.00
	特別収蔵庫	547.00
	記録類収蔵庫	192.00
	荷解・搬入室	65.00
	消毒室	23.00

施設区分	室名	床面積(m ²)
保存処理	木器保存処理室	426.00
	金属器処理室	156.00
	分析室	154.00
資料整理	洗浄室	37.00
	資料整理室	235.00
	写場・暗室	63.00
管 理	倉庫	58.00
	事務・会議室等	140.00
	警備・機械室等	258.00
	通路・エレベーター等	1,434.00
その他	庇・トラックヤード等	505.60
	計	10,713.60

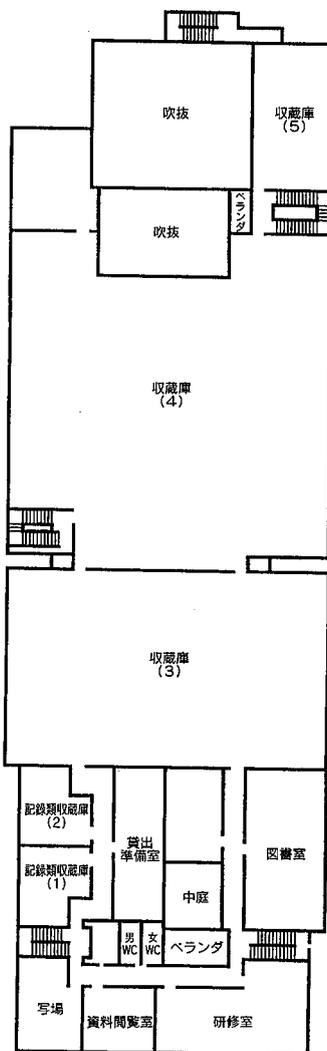


▼ 施設平面図

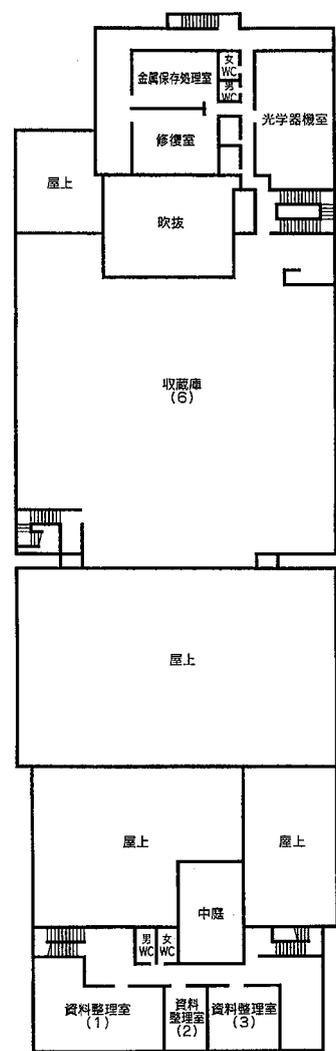
平面概念図 ▶



[1階]



[2階]



[3階]

福岡市埋蔵文化財センター条例

(昭和56年12月21日
条例第66号)

(設置)

第1条 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田2丁目に設置する。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センター設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

第3条 センターに所長その他必要な職員を置く。
(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号いずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者
- (2) センターの管理上支障があると認められる者

(資料の貸出し)

第5条 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。

2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行うものとする。

(損害賠償)

第6条 資料の観覧者または貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき理由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、交付の日から起算して3月を越えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年規則第3号により
昭和57年2月22日から施行)

福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和56年1月25日
教育委員会規則第4号)

改正 昭和61年一教規則2、平成3一教規則7、
平成4一教規則3、平成11年一教規則1

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 福岡市埋蔵文化財センター(以下「セ

ンター」という。)の事業を行うため、センターに運営係を置く。

(職員)

第3条 センターに所長、係長、吏員その他の職員を置く。

2 前項の職員のほか、特定事務を担当させるため、センターに主任文化財主事及び文化財

主事を置くことができる。

3 所長、係長、主任文化財主事、文化財主事は、吏員のうちから命ずる。

4 係長又は主任文化財主事のうちから統括係長を命ずることができる。

5 所長及び係長は、上司の命を受けてセンター又は系の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

6 主任文化財主事及び文化財主事は、上司の命を受けて担当事務を処理する。

(職務権限の代行)

第4条 所長に事故がある場合、又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、係長がその係に属する事務について所長の職務権限を代理して行う。ただし、重要又は異例な事務については、文化財部長の指揮を受けなければならない。

2 前項の規定により所長の職務権限を代理して行う者がいないときは、文化財部長が行う。

(開館時間)

第5条 センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必要があると認める場合には、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長は必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(1) 毎週月曜日

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

第7条 センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し又は火気を使用しないこと。

(2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。

(4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。

(5) 職員が行う管理上必要な指示又は指導に従うこと。

(貸出)

第8条 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

(寄贈等)

第9条 センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行うものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附則

この規則は、昭和57年2月22日から施行する。

保存処理設備機器の外部使用許可基準

1. 基本的使用許可基準

外部に対する保存処理設備機器の使用許可に際しては、下記要件を満たすものであることを原則とする。

(1) 本市の保存処理業務に支障をきたすおそれがないこと。

(2) 文化財保護の観点から重要性があり、本市の文化財保護行政に寄与するものである

こと。

2. その他の許可基準

(1) 使用は、センター職員の指導・助言のもと、原則として外部担当職員が行うものとする。

(2) 使用に際して必要となる原材料・作業員等は使用者側(外部)の負担とする。

(3) 一括委託等請負的な処理は許可しないこ

ととする。

- (4) 民間業者等営利を目的とする団体からの依頼については許可しないこととする。
- (5) 緊急性のある場合や特殊なものを除いて、通常の保存処理については受け付けないものとする。
- (6) 使用に際しては、事前にセンター職員と協議のうえ申請書を提出し、許可を得ることを必要とする。
- (7) 使用にあたっては、センター職員の指示に従うこと。また指示以外の行為により機器を破損した場合は、使用者側の責任において原状回復すること。

3. 対象機器一覧

本基準を適用する保存処理機器は、別紙一覧表の通りとする。

4. 許可基準の理由 (略)

本基準は平成12(2000)年3月1日より施行する。

(別紙) *主な保存処理機器の品名のみを列記

大型 PEG 含浸槽、一体型 PEG 含浸槽、真空凍結乾燥機、小型真空凍結乾燥機、有機質遺物処理装置、減圧含浸装置、工業用電子天秤、偏光顕微鏡、実体顕微鏡、ビデオマイクロスコープ、赤外線カメラ、画像ファイリング装置、分析用電子天秤、赤外線水分計、大型滑走式マイクロトム、蛍光 X 線分析装置、微小部蛍光 X 線分析装置、X 線回折装置、走査電子顕微鏡、顕微赤外分光光度計、透過 X 線撮影装置、分析用試料作成装置、マグネチックスターラー、ドラフトチャンバー、精密噴射加工機 (エアブラシ)、精密グラインダー、送風定温乾燥機、大型送風定温乾燥機、真空乾燥機、卓上電気炉、純水製造装置、超音波洗浄機、真空デシケーター、攪拌機、真空脱泡用デシケーター、シーラー、バキュームシーラー、ホットエアガン

埋蔵文化財センターにおける有料複写サービス取り扱い要項

(目的)

第1 この要領は、教育委員会文化財部埋蔵文化財センターにおいて、埋蔵文化財センター図書室所蔵の発掘調査報告書等行政資料の複写サービスを行う際の取り扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(複写サービスの申し込み)

第2 複写サービスの申し込みは、口頭で受けるものとする。

(複写手数料)

第3 複写サービスについては、福岡市手数料条例 (昭和35年条例第11号) 第2条第2項に基づき実費を徴収するものとし、その複写サ

ービス料金は次の通りとする。なお、手数料については利用者が見やすいところに掲示するものとする。

(1) 用紙の規格は日本工業規格 B 列 5 番から A 列 3 番までとし、1 枚につき 20 円とする。
(複写手数料の納入等)

第4 行政資料複写の申し込みがあった場合は、申込者に対して複写手数料の金額を告知し、現金による納入を受けた後、領収書 (現金領収書による) を交付するものとする。

付則

この要領は平成12年4月1日から施行する。

付2 平成12年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧

[] は遺跡調査番号

- 660集 ^{うめばやし}梅林遺跡—第2次調査 [9842]
- 661集 ^{はねどみみ}羽根戸南古墳群—第3次調査 [9744]
- 662集 福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告10—福岡市博多区笹原遺跡群第3次調査・^{さんちく}三筑遺跡群第3次調査 [9838・9937]
- 663集 ^{ひえ}比恵29—比恵遺跡群第72次調査概要 [200009]
- 664集 ^{はこさき}箱崎10—箱崎遺跡第18次・第19次調査報告 [9921・9930]
- 665集 ^{よしづか}吉塚7—吉塚遺跡群第7次調査の概要 [9908]
- 666集 ^{はかた}博多75—博多遺跡群第118次調査の概要 [9927]
- 667集 博多76—博多遺跡群第117次調査の概要 [9919]
- 668集 博多77—博多遺跡群第116次・119次調査概要 [9917・9941]
- 669集 博多78—博多遺跡群第121次発掘調査報告 [9960]
- 670集 博多79—博多遺跡群第123次調査報告 [9970]
- 671集 比恵30—比恵遺跡群第69・70・71次発掘調査報告 [9925・9942・9955]
- 672集 ^{なか}那珂27—那珂遺跡群第67次調査の概要 [9858]
- 673集 那珂28—那珂遺跡群第70・74次発掘調査報告 [9906・9961]
- 674集 那珂29—那珂遺跡群第72次調査・三筑遺跡第4次調査報告 [9935・9944]
- 675集 ^{よしたけ}吉武遺跡群XⅢ—飯盛・吉武圃場整備事業関係調査報告書6 [8102・8234]
- 676集 ^{たかひげ}高畑遺跡17次—外環状道路関係埋蔵文化財調査報告11 [9833]
- 677集 ^{ささい}雀居遺跡6—雀居ムラのガイド・データブック
- 678集 ^{いじり}井尻B遺跡9—第9・10次調査報告 [9745・9758]
- 679集 中南部(6)—^{ひばる}桧原遺跡群第5次調査、^{おさ}臼佐遺跡群第2次調査、^{けやごう}警弥郷B遺跡群第4次調査報告 [9943・9957・9949]
- 680集 ^{いたつけ}板付周辺遺跡調査報告書第22集 [7716]
- 681集 ^{かたえ}片江B遺跡—片江B遺跡群第2次調査報告書 [8612]
- 682集 ^{ひいがわ}樋井川A遺跡—樋井川A遺跡第1次調査報告 [9664]
- 683集 ^{にしじんまち}西新町遺跡7—西新町遺跡第10次調査報告書 [9533]
- 684集 ^{ありた}有田・^{こたべ}小田部第36集 [8655・9132・9527]
- 685集 ^{いるべ}入部XⅠ—東入部遺跡群第2次調査報告(3) [9165]
- 686集 ^{まつきだ}松木田遺跡群2—第3次調査下層(縄文時代早期)遺物編 [9641]
- 687集 ^{なかやま}中山遺跡—内野圃場整備地内埋蔵文化財調査報告書 [9920]
- 688集 ^{はら}原遺跡10—原遺跡群第20次調査 [9928]
- 689集 ^{しんしょうじ}神松寺遺跡2・^{じゅうろくちょうひらた}拾六町平田遺跡3・^{おおばやし}大林遺跡1 [9968・9954・9977]
- 690集 ^{うないせやく}卯内尺古墳 [9118]
- 691集 ^{のかたくぼ}野方久保遺跡(第5次調査) [9909]
- 692集 ^{すせんじ}周船寺遺跡群4(第13次) [9956]
- 693集 九州大学統合移転用地内埋蔵文化財発掘調査概報1—^{もとおか}元岡・^{くわばる}桑原遺跡群発掘調査
- 694集 ^{げんこうぼうるい}国史跡元寇防塁(生の松原地区)復元・修理報告書 [9817]
- 695集 ^{こうろくかんあと}鴻臚館跡11—平成11年度発掘調査報告書 [9910]
- 福岡市埋蔵文化財年報VOL.14—平成11年(1999)度版 [9918・9945・9965・9974]

また市域内遺跡の調査として福岡県教育委員会が次の報告書を刊行している。

西新町遺跡Ⅲ 福岡県文化財調査報告書第157集 [9804]

FUKUOKA CITY
ARCHAEOLOGICAL CENTER

Annual Report

No. 20

2002



福岡市埋蔵文化財センター

- 所在地 福岡県福岡市博多区井相田2丁目1-94 (〒816-0081)
電話 (092) 571-2921 Fax. (092) 571-2825
開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
休館日 毎週月曜日・年末年始 (12月28日～1月4日)
入場料 無料 (ただし団体で見学の場合は事前に連絡が必要です)
交通 ■西鉄天神大牟田線 雑餉隈駅から徒歩15分
■JR鹿児島本線 南福岡駅から徒歩25分
■西鉄バス 博多駅バスセンターから41番雑餉隈営業所行に乗車30分
板付中学校前 (埋蔵文化財センター前) 下車すぐ